

MASTER GRADE GUNDAM ASTRAY RED FRAME KAI



MBF-P02KAI

GUNDAM ASTRAY RED FRAME

LOWE GUELE'S
CUSTOMIZE
MOBILE SUIT



MASTER GRADE GUNDAM ASTRAY RED FRAME KAI



ロウ・ギュール専用モビルスーツ
MBF-P02KAI
「ガンダムアストレイレッドフレーム改」
1/100スケール
マスターグレードモデル

LOWE GUELE'S CUSTOMIZE MOBILE SUIT MBF-P02KAI
GUNDAM ASTRAY RED FRAME



ロウ・ギュール専用モビルスーツ
MBF-P02KAI
「ガンダムアストレイレッドフレーム改」
1/100スケール マスターグレードモデル

BANDAI 2010 MADE IN JAPAN ※写真の完成品は、塗装してあります。



0162047

GUNDAM ASTRAY RED FRAME

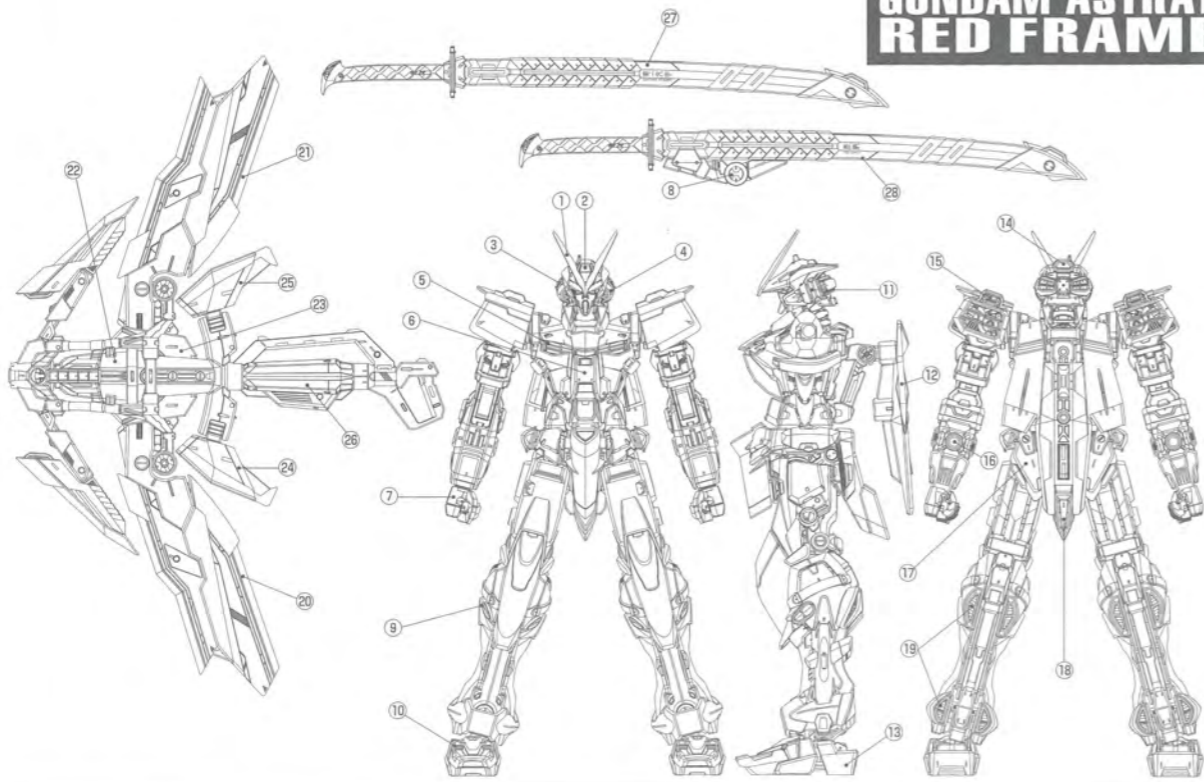
LOWE GUELE'S CUSTOMIZE MOBILE SUIT MBF-P02KAI

オーブが自国防衛用に開発していたモビルスーツ「アストレイ」シリーズのプロト機の一部。コロニー「ヘリオポリス」において、連合の技術を転用して製造された。そのため、早い段階でビーム兵器の搭載を実現している。パイロットのロウ・ギュールは、ジャンク屋であり、ザフトの襲撃により崩壊したヘリオポリスでジャンクを物色中に二機のアストレイ（MBF-P02レッドフレームとMBF-P03ブルーフレーム）を発見し自らのものとした。レッドフレームは、ナチュラルによる操縦を可能とするテスト機であり、不完全ながら専用OSを搭載している。ナチュラルであるロウは、さらに擬似人格コンピュータ「8」のサポートを受けて、本機を自在に操縦することが出来る。ロウはメカニックとして高い技能を有しており、愛機に幾度かの改造を施している。MBF-P02KAIレッドフレーム改は、その集大成であり、これまでロウが手がけてきた多くのモビルスーツの技術が惜しみなく投入されている。背中に装備された「タクティカルアームズII」の原型は、レッドフレーム用に開発された可変装備であったが、最初に作られた物は、大破したブルーフレームの補修パーツとして使われ、レッドフレームには装備されなかった。今回、制式採用にあたり、さらに大幅な改良が加えられ「II」として完成した。この装備は、多くの形態を取ることが可能であり、その中にはブルーフレームでは採用されなかった物も存在している。特出すべき形態のひとつに「デルタフォーム」がある。背中で逆三角形を形成するこの形態では、ヴォワチュール・リュミエールを展開可能である。これはGSX-401FWスターゲイザーなどに採用されたシステムに類するもので、次世代の推進システムである。一方でひとつの装備にこれだけ多彩な機能を盛り込むことは、故障の発生率を高め、メンテナンスを複雑化する要因となるが、ただのメカ好きであるロウは、「ありったけ盛り込みたい」という理由だけで、すべてを採用してしまった。

レッドフレーム改が作られるきっかけは、ライブラリアンを名乗る謎の組織による襲撃に対応するためである。そのため作業用とは思えない高い戦闘力も付加されている。タクティカルアームズII以外の武器では、ガーベラ・ストレートと、新たに加わったタイガーピアスがある。この二振の巨大な日本刀は、ロストテクノロジーによって作られたものであり、現在これを作ることができるのはロウだけである。



GUNDAM ASTRAY RED FRAME

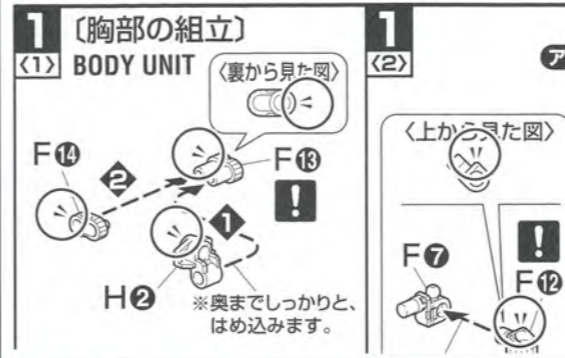


- | | | | |
|-------------|---------------|------------------|---------------------|
| ① ブレードアンテナ | ⑧ ソードラック | ⑮ ショルダースラスタ | ⑳ アローユニット |
| ② メインカメラ | ⑨ ニースラスタ | ⑯ ツールマウント | ㉑ タクティカルアームズメインユニット |
| ③ デュアルセンサー | ⑩ フットスラスタ | ⑰ バックアーマー | ㉒ ライトノズル |
| ④ イーゲルシュテルン | ⑪ ヘッドユニットアダプタ | ⑱ メインパワーバックアダプタ | ㉓ レフトノズル |
| ⑤ インテーク/ダクト | ⑫ ウエポンラック | ⑲ レッグスラスタ | ㉔ ビームトーチ |
| ⑥ コクピット | ⑬ ヒールユニット | ㉑ ライトヴォワチュールユニット | ㉕ ガーベラ・ストレート |
| ⑦ マニピュレーター | ⑭ リアカメラ/センサー | ㉒ レフトヴォワチュールユニット | ㉖ タイガーピアス |

組み立て前の基本説明

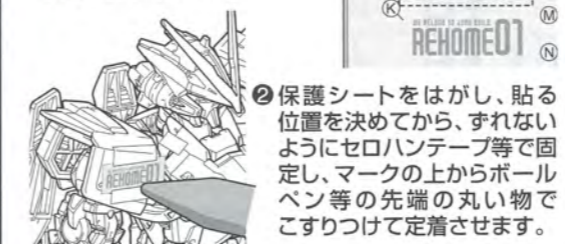
部品の向きに注意してください

※組み立て図中に!のついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。



ガンダムデカールの貼りかた

①ガンダムデカールは、転写するマークを保護シートと一緒にマークより大きめに切り出してください。

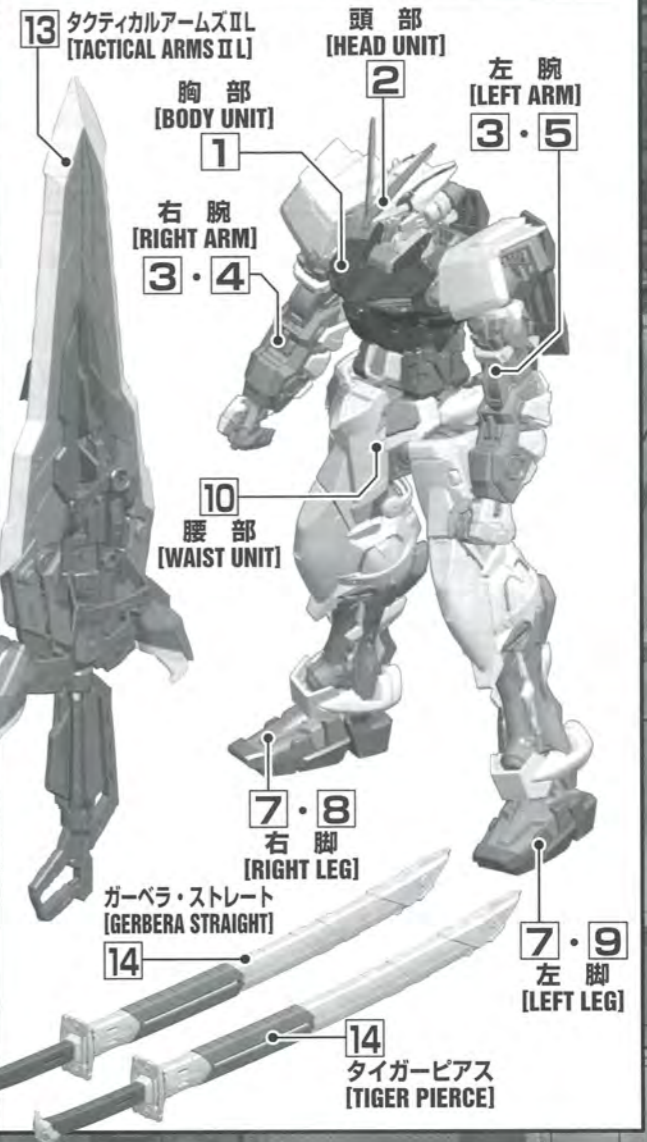


②保護シートをはがし、貼る位置を決めてから、ずれないようにセロハンテープ等で固定し、マークの上からボールペン等の先端の丸い物でこすりつけて定着させます。

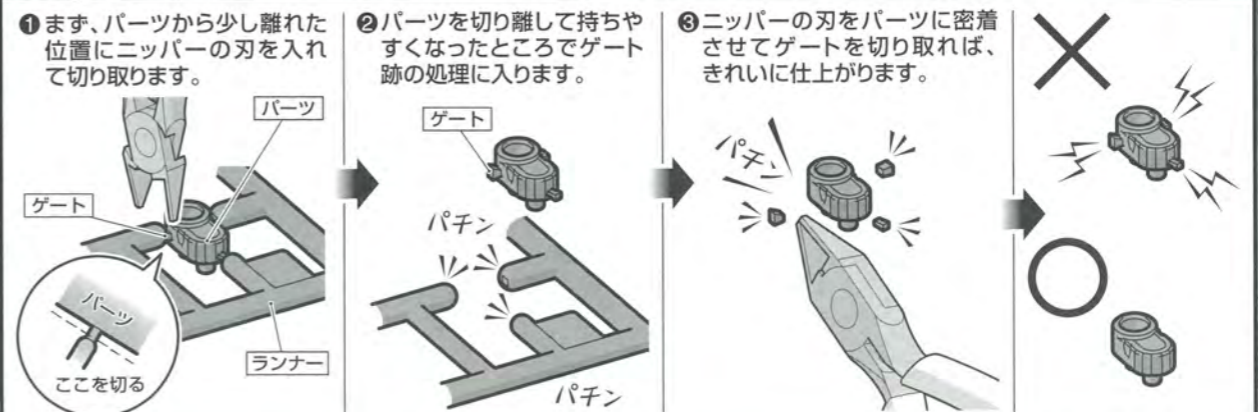
③シートを静かにはがし、デカールが定着していない部分が残った場合はシートを元に戻し、その部分を再度こすりつけます。

※デカールを貼り間違えた場合は、セロハンテープ等ではがしてください。

説明書をよく読んで完成させましょう



パーツの切り取りかた



△ 注意

必ずお読みください

- この商品の対象年齢は15才以上です。〈鋭い部品がありますので、安全上15才未満には適しません。〉
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところへ保管し、お子様には絶対に与えないでください。

●組み立てる時の注意

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- 組み立てのキツイ部分は、メッキ部分をはがして組み立ててください。
- ※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

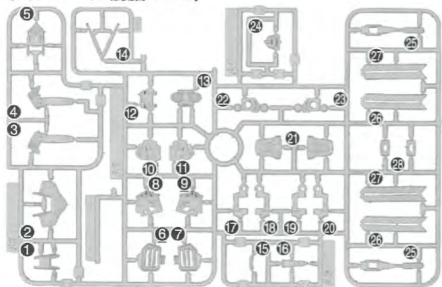
※このキットの組み立てには+（プラス）ドライバーをしますので別にご用意ください。

パーツリスト

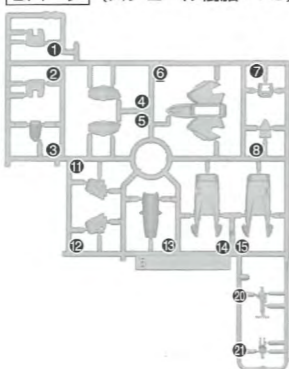
(X印は使用しないパーツです。)

Aパーツ アンダーゲート有り

(スチロール樹脂：PS)

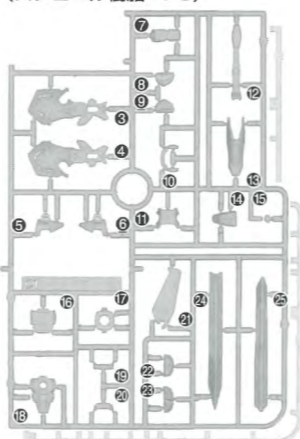


Bパーツ (スチロール樹脂：PS)



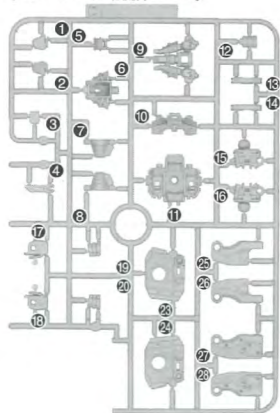
Cパーツ (x2) アンダーゲート有り

(スチロール樹脂：PS)



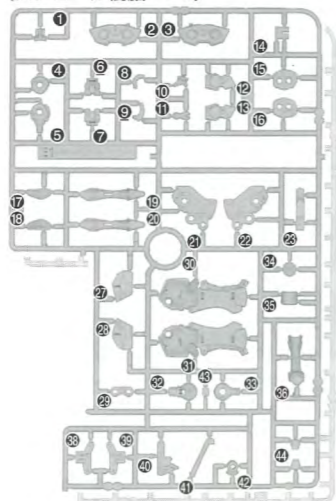
Dパーツ アンダーゲート有り

(スチロール樹脂：PS)



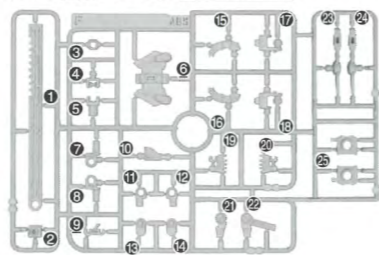
Eパーツ (x2) アンダーゲート有り

(スチロール樹脂：PS)



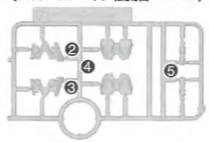
Fパーツ

(ABS樹脂：ABS) アンダーゲート有り



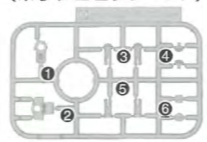
Gパーツ

(スチロール樹脂：PS)



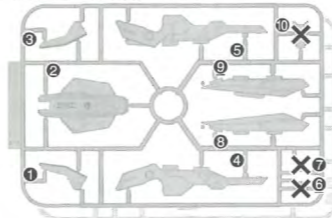
Hパーツ

(ポリプロピレン：PP)

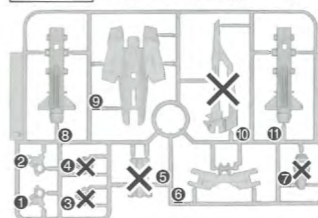


Iパーツ (x2)

(スチロール樹脂：PS)



Jパーツ (スチロール樹脂：PS)

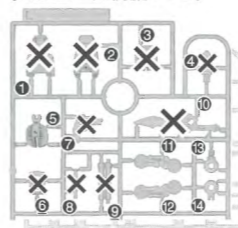


Kパーツ (ABS樹脂：ABS)



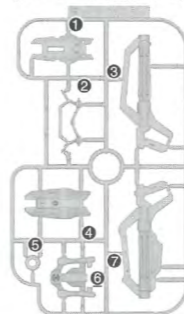
Lパーツ (x2)

(スチロール樹脂：PS)



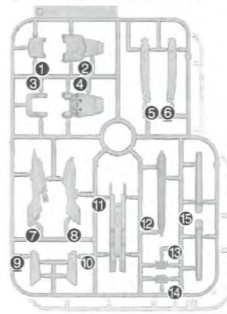
Nパーツ

(スチロール樹脂：PS)



Oパーツ (x2)

(スチロール樹脂：PS)



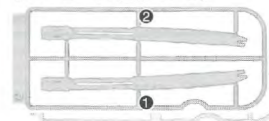
Pパーツ

(スチロール樹脂：PS)



Qパーツ (x2)

(スチロール樹脂：PS)



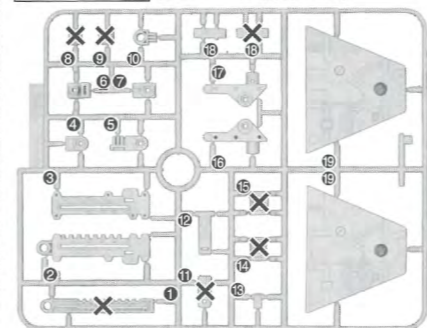
Rパーツ

(スチロール樹脂：PS)



アクションベース2セット

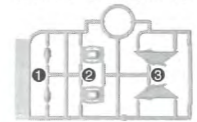
BA4-Aパーツ (スチロール樹脂：PS)



ビス (長い) 2本
 ビス (短い) 1本
 ナット 3個

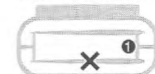
Sパーツ

(スチロール樹脂：PS)



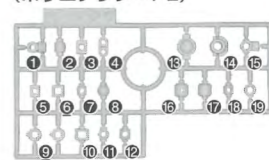
SB6パーツ

(スチロール樹脂：PS)



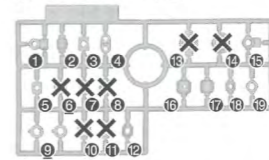
PC-204パーツ

(ポリエチレン：PE)



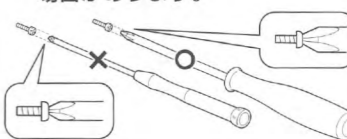
PC-204パーツ

(ポリエチレン：PE)



カラーシール 1枚
 マーキングシール 1枚
 ガンダムデカール 1枚

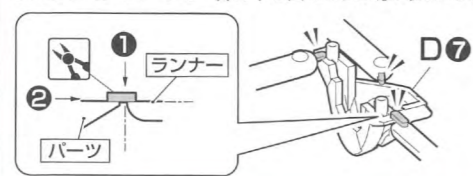
※ビスに合ったドライバーをご使用ください。サイズの合わないドライバーを使用されますとビスを破損する場合があります。



アンダーゲートの切り方

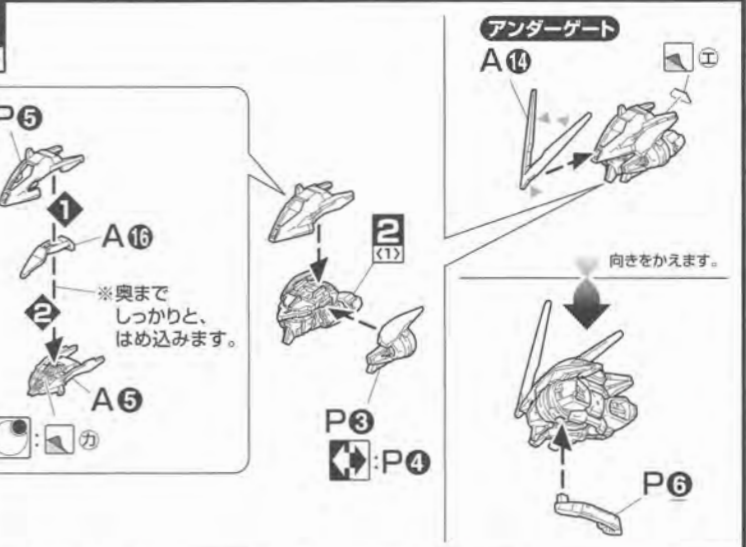
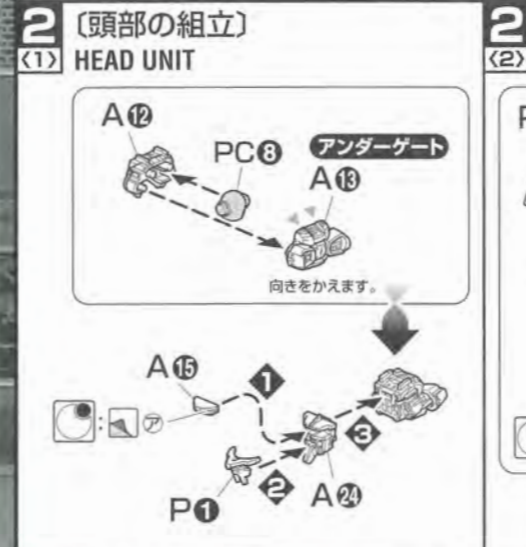
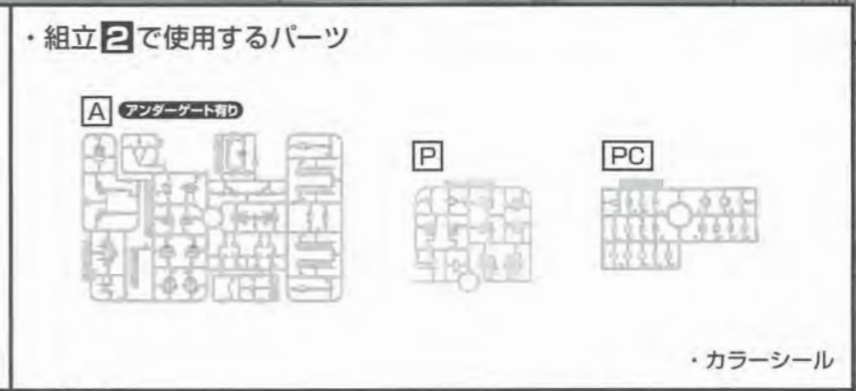
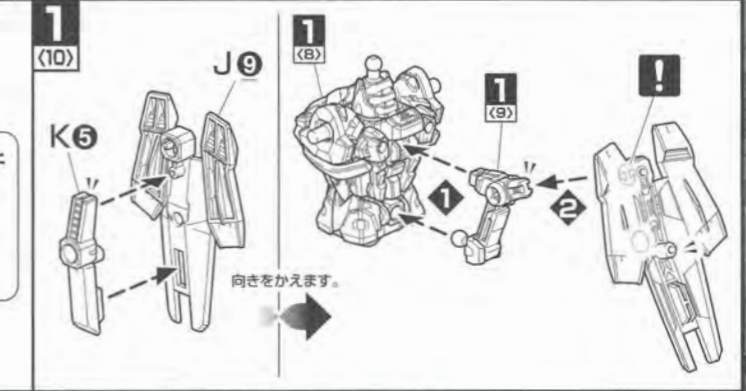
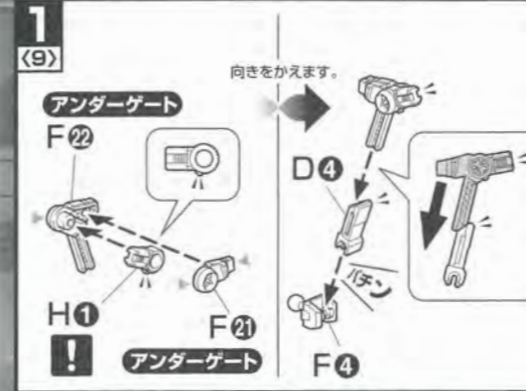
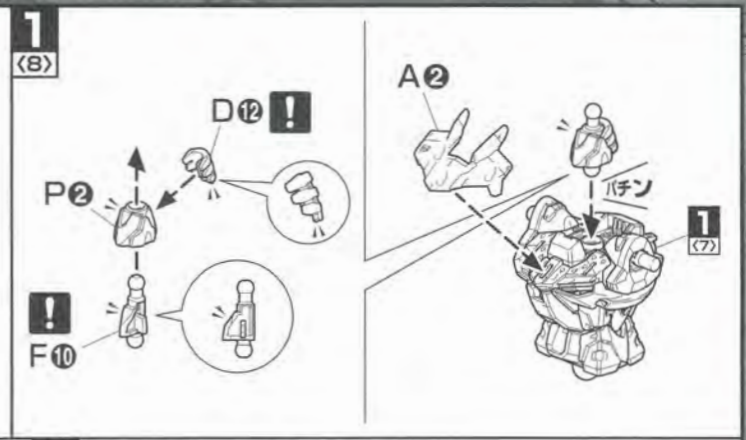
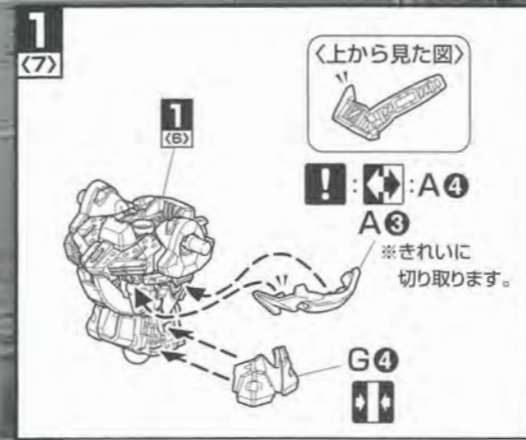
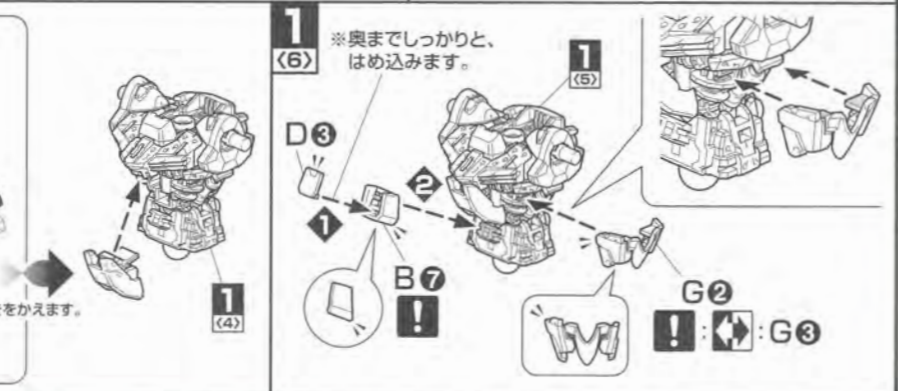
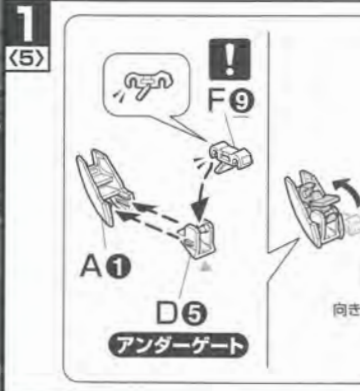
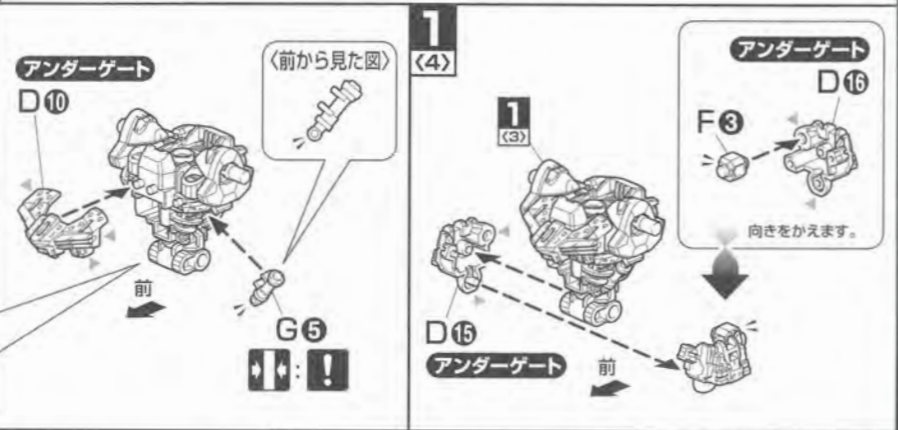
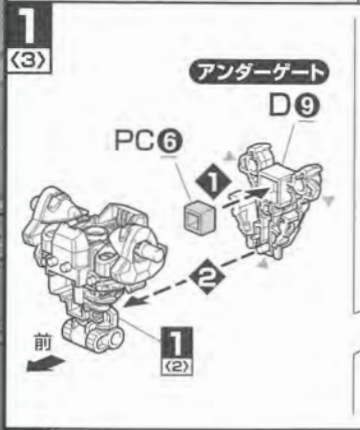
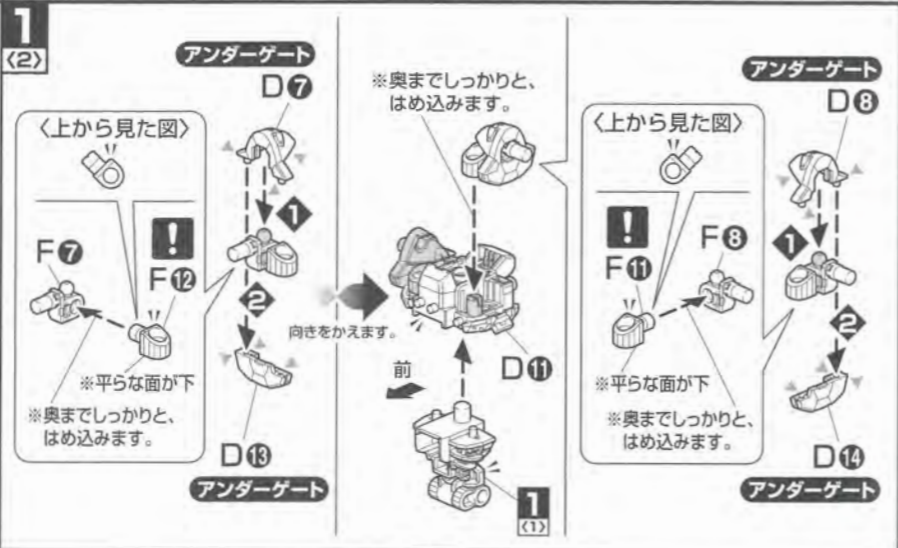
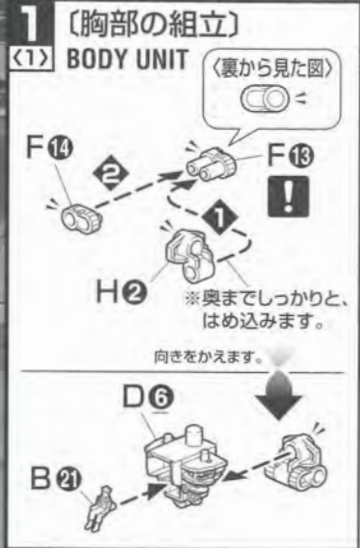
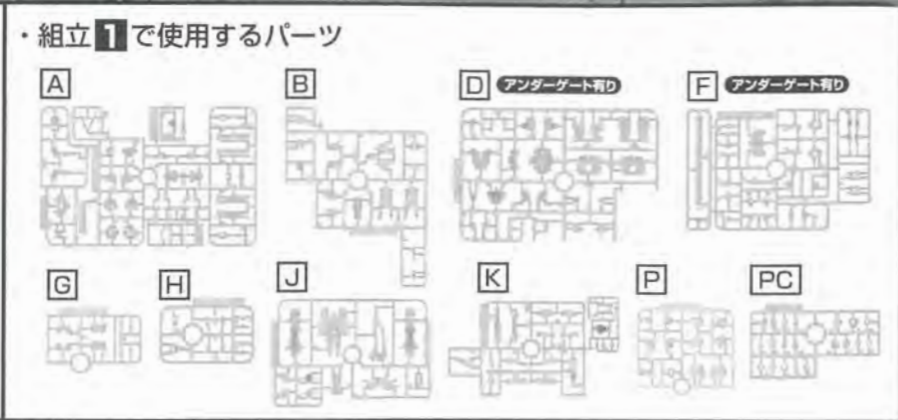
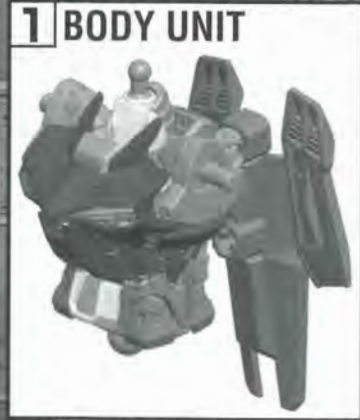
▶アンダーゲートマークの付いた部品は、下の図のようにキレイに切り取ります。

※A・C・D・E・Fパーツの一部は下の図のように切り取ります。

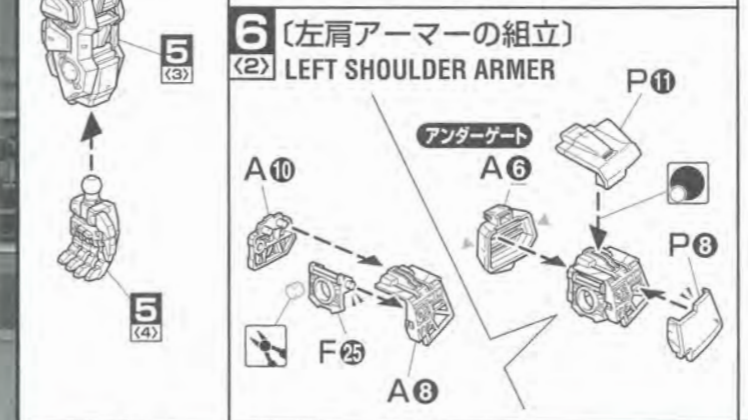
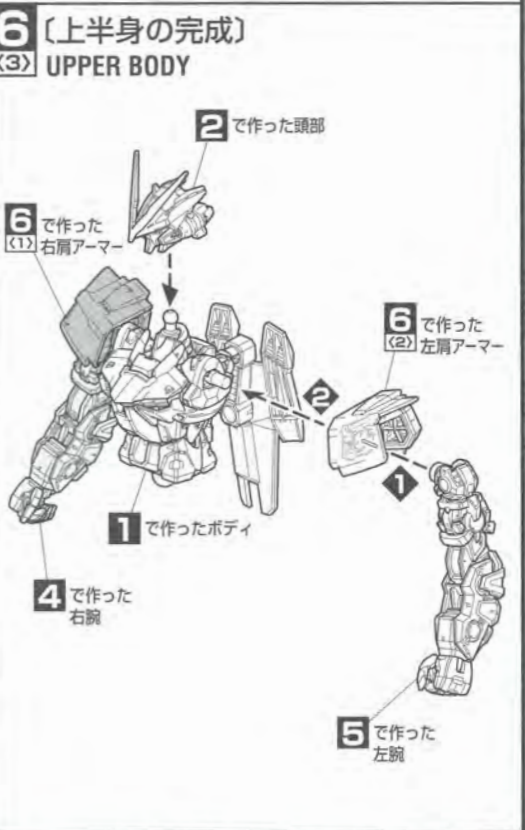
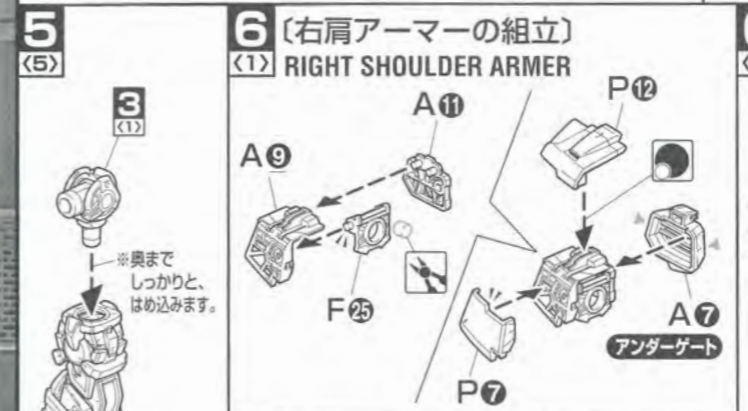
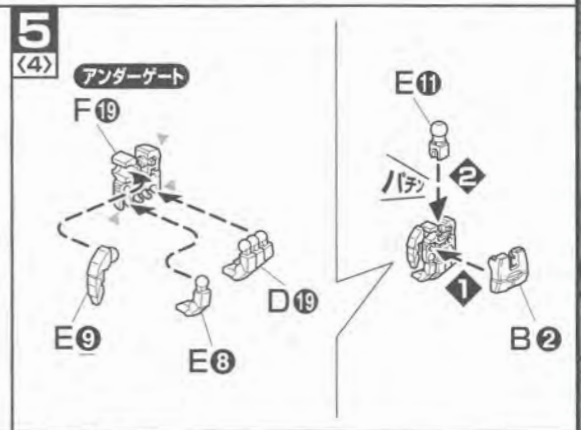
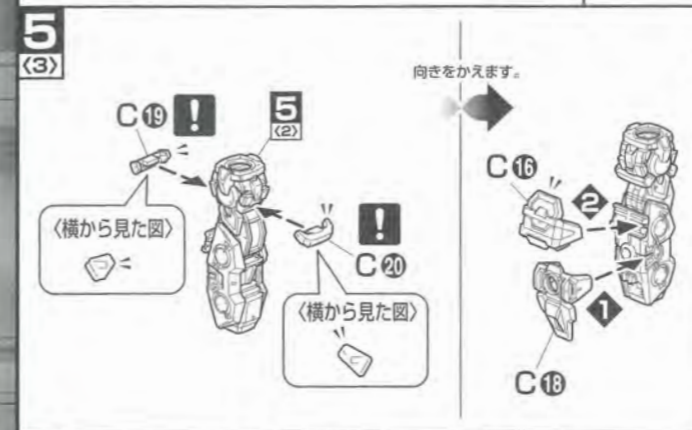
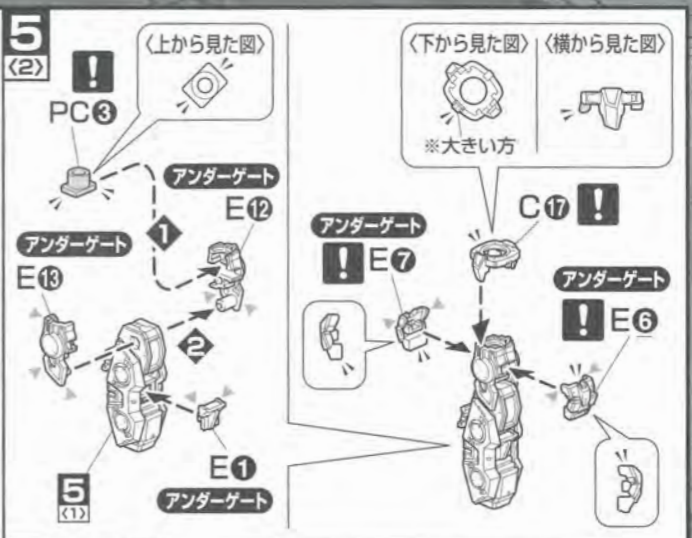
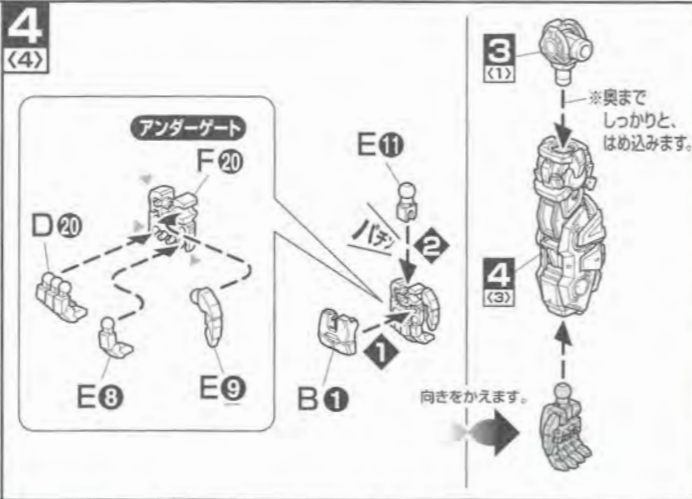
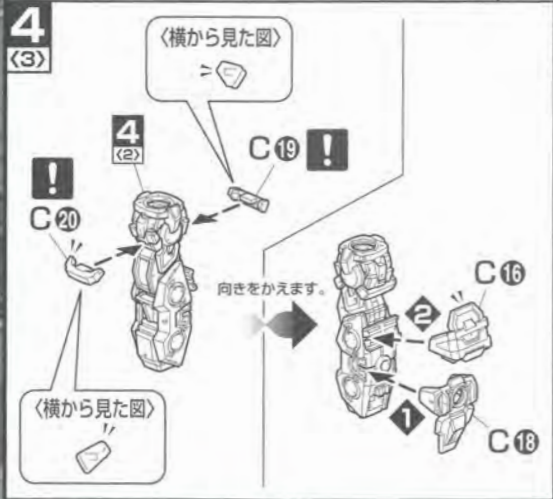
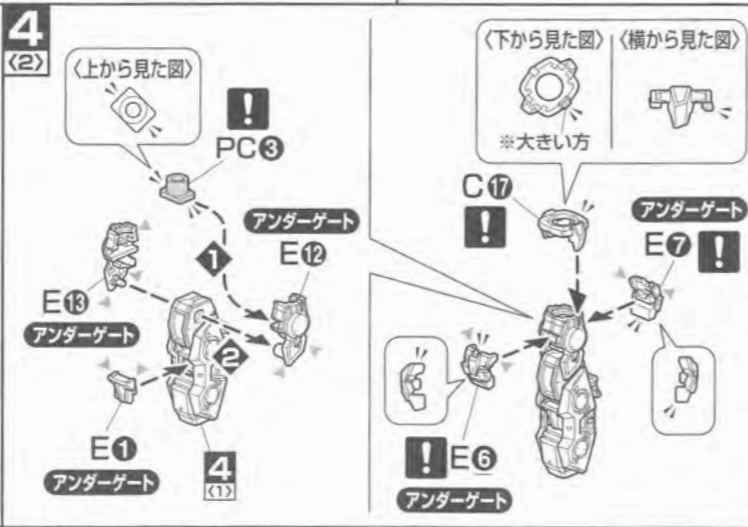
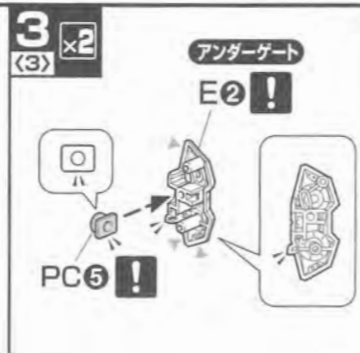
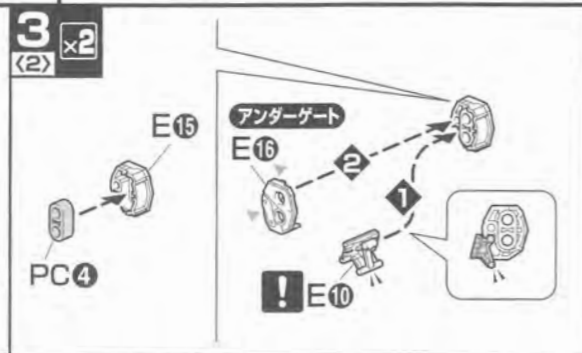


※組立図中の記号説明

切り取る部分



3 4 5 6 ARM UNIT





- ・組立7・8・9で使用するパーツ
- A アンダーゲート有り
 - B
 - C (x2) アンダーゲート有り
 - D アンダーゲート有り
 - E (x2) アンダーゲート有り
 - F
 - H
 - J
 - O (x2)
 - P
 - PC (x2)

7 (1) x2 (脚部の組立) LEG UNIT

7 (2) x2

7 (3) x2

7 (4) x2

7 (5) x2

※図の位置まで押し込んでから ④の作業をおこなってください。

7 (6) x2

7 (7) x2

※ミゾを合わせて奥までしっかりと、はめ込みます。

8 (1) RIGHT LEG

※ ⑧で H6 がまっすくに通るように穴を合わせてください。

8 (2)

※奥までしっかりと、はめ込みます。

8 (3)

※奥までしっかりと、はめ込みます。

8 (4)

※内側の凸部を切り取らないように注意してください。

8 (5)

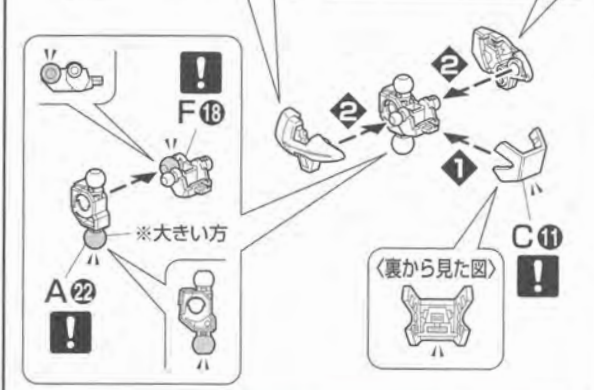
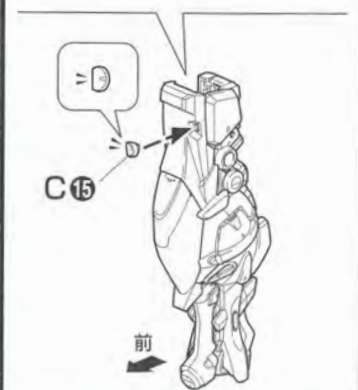
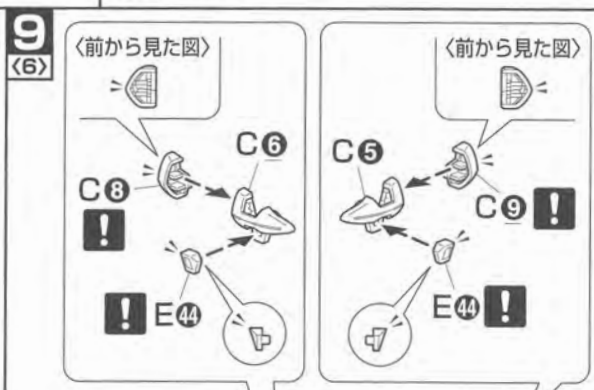
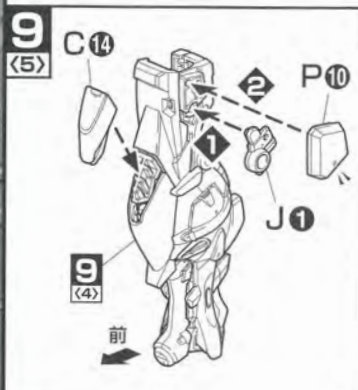
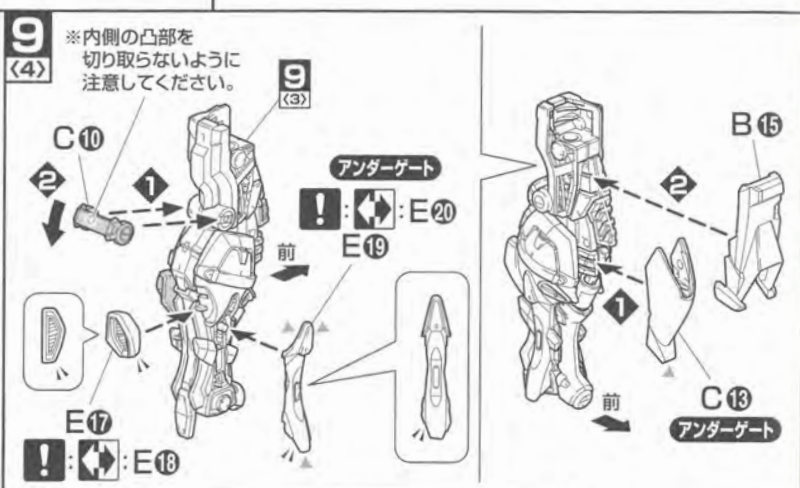
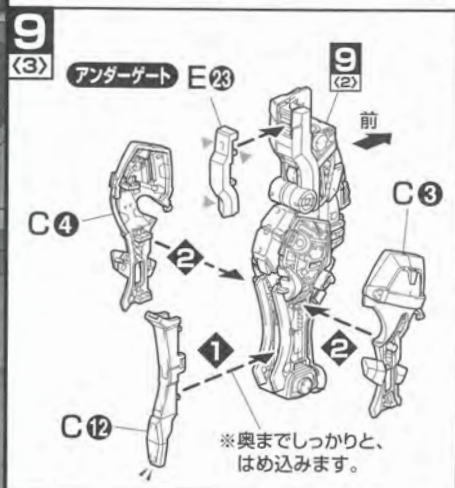
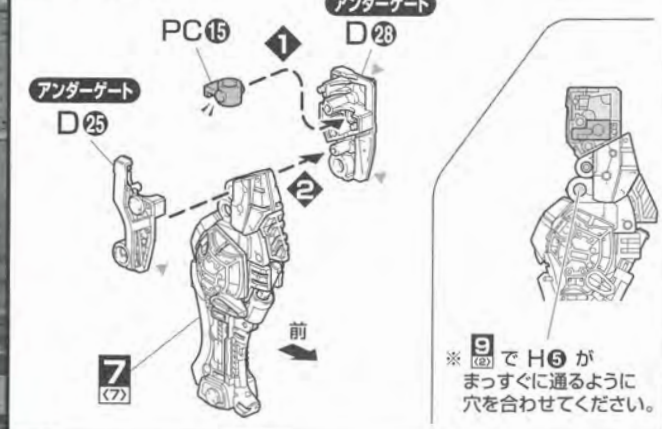
8 (6)

8 (7)

※大きい方

8 (8)

9 (左足の組立) LEFT LEG



Character Illustration : Kouichi Tokita

LOWE GUELE [ロウ・ギュール]

ジャンク屋組合のメンバーのひとり。崩壊したヘリオポリスからアストレイ2機を発見。1機を傭兵の遺棄物に渡し、もう1機を自らの愛機とした。メカニックに対して、天才的な感性和高い技術を持つ。反面、一般人とは感性がずれている。愛機レッドフレームは、ロウの改造を何度も受けており、そのたびに外見と能力が大きく変貌した。彼は愛機を作業用として使用しており、その改造の主眼も戦闘力ではない。だが、貪欲に新技術を導入したことで、他に類を見ない高性能機となっている。ロウは、戦いを好む性格ではないが、国家機密に属するような技術まで手にしており、彼を狙う組織は少なくない。ピンチも軽く切り抜けてしまうため、彼は「宇宙一の悪運の持ち主」を自称する。ただし、周りで彼を見守る仲間たちは、ハラハラさせられっぱなしである。

TACTICAL ARMS II [タクティカルアームズII]

(FLIGHT FORM) 背中に装着し、機体に飛行滑空能力を与える。翼は可変翼として機能し、移動時に変形させることで、変則的な動きとることができる。これは戦闘になった場合、敵の射撃を避け狙いを付けにくくさせることが望める。

(DELTA FORM) 背中で逆三角形を形成した形態。ロウが火星移住者マーシャンのために開発した次世代推進システムのヴォワチュール・リュミエールを使用するための形態。逆三角形の中に特殊な光の膜を形成し、太陽風や、パワービームを受けとり、推進力に変換することが出来る。その性能を百パーセント発揮するためには、核駆動力を必要とするが、本機には搭載されていない。今後も、ロウ自身は搭載するつもりはない。

(V FORM) タクティカルアームズIIを背中に装備した基本形態。瞬時に他の形態に変形する。



DELTA FORM



(SWORD FORM) 大型剣。モビルスーツの全長に匹敵する大きさは、高い破壊力に加え、対峙する敵の戦意を削ぐ効果もある。また、表面積が広いため、シールドの代わりに使うことも可能。

(WORK FORM) 腕に装備し、巨大なマジックハンドとして使用する形態。ロウが過去にレッドフレームの強化パーツとして開発したパワーローダーの機能を再現した形態である。先端のアームは、重い資材を運ぶのに使われるだけでなく、挟んだ資材を切断することも可能。戦闘にも使えるが、基本的に作業用の形態である。

SWORD FORM

FIGHT'S ON

Documentary Photographs



働くモビルスーツ

戦争によって開発されたモビルスーツだったが、その数が増えるに従って汎用性の高さから、作業用に使われる機体も増えてきた。それをサポートするためジャンク屋組合では、戦闘での使用を禁止した上で、モビルスーツの販売とレンタルを行っていた。そうした時代の流れがあっても、作業用モビルスーツを個人で所有する者はまだ少ない。ジャンク屋のロウ・ギュールは、個人所有者の中でも特に有名人であり、彼の愛機レッドフレーム改は、宇宙で働く者の憧れの機体であった。「ロウさん、いいですねレッド」「わかるかい、へへへっ」新たなコロニーの建設現場に愛機を出たロウ。周りにいるモビルスーツたちは、どれもレンタル品だ。その中でロウのレッドは目立っていた。特にタクティカルアームズIIIをワークフォームに変形させ、巨大なハサミで軽々とコロニー用の強固な鉄骨を切断した時には、だれもが自身の作業の手を止めて見とれてしまう。「こんな作業も、お茶の子さいさいだぜ」ロウは鼻高々だ。だが、次の通信を聞いてその鼻は瞬時にヘシ折られた。「ロウさん、でもカットする寸法が違います」「えっ」ロウは、ビームトーチで鉄骨を溶接しなおすはめになる。

ライブラリアンの襲撃

種奥(ウン・ノウ)が警告したとおり、再びライブラリアンがロウに襲いかかる。新たな敵はLN-GAT-X207ネブラブリッツ。「私に攻撃を当てることなんて出来ない」敵のパイロット、リリー・ザヴァリーが勝ち誇る。ネブラブリッツは、テレポート能力を持った機体だった。レッドフレーム改の攻撃が、こごとく外れる。「いったいどんな原理を使ってるんだ？ ちくしょう、気になるぜ！ 絶対的なピンチにありながら、ロウは危機感よりも、好奇心を刺激されていた。ワクワクが止まらない。「死んで……」さきほどまでは別人のような冷たいリリーの声。「そうはいかないぜ。どんな技術を使ってるのか、暴いてからじゃないと！」ロウは、タクティカルアームズIIIをアローフォームに変形させる。「こいつなら……」この形態は、レッドを中心にヴォワチュール・リュミエールを展開出来る。この展開エリアは敵の動きを感知するのにも使えた。「これは！」そしてロウは気づいた、敵は複数機いる。同型のミラージュコロイド・ステルス機が出たり消えたりすることでテレポートしているように見せているのだ。原理がわかれば対応は簡単だ。「悪いな」ロウの放ったビームの矢がネブラブリッツの一機を貫く！



※写真はイメージです。

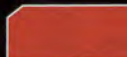
Character Illustration : Kouichi Tokita

PAINTING (塗装)

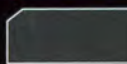
※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。※塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

ガンダムアストレイレッドフレーム改 指定色

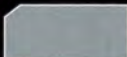
本体などの塗装色
ホワイト(100%)
+ネービーブルー(少量)



内部フレームなどの塗装色
モンザレッド(100%) + ホワイト(少量)



胸などの塗装色
ミッドナイトブルー(90%) + ホワイト(10%)



腹部などの塗装色
ホワイト(65%) + ニューラルグレー(35%)
+ ダークアース(10%)



ガーベラ・ストリートなどゴールド部の塗装色
ゴールド(100%)の上から
クリアイエロー(100%)

●ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はお勧めできません。 ※カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。

ロウ・ギュール

- はだの塗装色
はだ色(100%)
- 髪などの塗装色
ワッドブラウン(100%)
- 上着の塗装色
スカイブルー(90%) + コバルトブルー(10%) + ピンク(少量)
- ズボンの塗装色
インディブルー(100%) + パープル(少量)
- 靴、ベルトなどの塗装色
ダークアース(100%)
- バンダナなどの塗装色
イエローグリーン(100%)
- マークの塗装色
オレンジイエロー(100%)



ワンポイントステップ ~One point step~

スミいれしてみよう!

ガンダムマーカー/スミいれ用(別売り)などを使用して、キットのスジ彫りを塗装することで、立体感、リアル感が増します。スミいれするだけで見違えるような仕上がりになります。



[before]



[after]

GUNDAM ASTRAY RED FRAME KAI ACTION & WEAPONS

[SWORD FORM]



[FLIGHT FORM]



▲フライトフォームでは背部に取り付けたタクティカルアームズIIIが展開。飛行ポーズでのディスプレイが可能。

[GERBERA STRAIGHT]



[TIGER PIERCE]



[ARROW FORM]

▲タクティカルアームズIIIを展開することで、巨大な弓状の武器へと変形が可能。付属の「バンダイプラモデル アクションベース2」を使用することで、安定した保持が可能。

[BEAM TORCH]



[菊一文字]

[虎徹]



[TACTICAL ARMSIII DELTA FORM]



[TACTICAL ARMSIII V FORM]



▲タクティカルアームズIIIはバックパックとして取り付けの際に発生する様々なバリエーションの再現が可能。



ARROW FORM [アローフォーム]

巨大な弓矢の形態。と言っても本当の弓矢ではない。二本の突き出したアーム(弓に当たる部分)から展開したヴォワチュール・リュミエールによって、中央部から発射されるビームを自在にコントロールすることが出来る。曲射はもちろん、発射後に軌道を変えることも可能であり、論理的には百発百中となる。ただし、そのコントロールにはパイロットに高い技能が求められ、これを作ったロウでも、本来の能力のすべてを引き出すことが出来ていない。

BEAM TORCH [ビームトーチ]

タクティカルアームズIIの中央部のユニットを外したもの。金属の切断や溶接に使われる道具だが、中央のビーム発生部を調整することで、武器であるビームライフルとしても機能する。



■BEAM TORCH■

GERBERA STRAIGHT [ガーベラ・ストレート]

グレイバードと呼ばれる施設で、ロストテクノロジーを保有する老人、蘗奥(ウン・ノウ)の手ほどきを受け、ロウは巨大日本刀の製造技術を習得した。朽ち果てたガーベラ・ストレートはロウの手により蘇り、レッドフレームに装備されることになる。その後、蘗奥は死んだはずだったが、謎の組織ライブラリアンによってカーボンヒューマンとして蘇った。そして蘗奥は、ガーベラ・ストレートと兄弟剣となるタイガーピアスを装備した「ニセ」レッドフレームを駆り、ロウに戦いを挑んでくる。しかし、実は この戦いは蘗奥によるロウへの警告であり、彼はロウにタイガーピアスを残して去るのだった。

ガーベラ・ストレートはロウが、自らの手によって蘇らせた巨大な日本刀。その切れ味は鋭く、角度さえあえばビームを切り裂くことも可能である。これまでに幾度もロウの危機を救っており、レッドフレームに無くてはならない装備のひとつとなっている。

■ARROW FORM■



TIGER PIERCE [タイガーピアス]

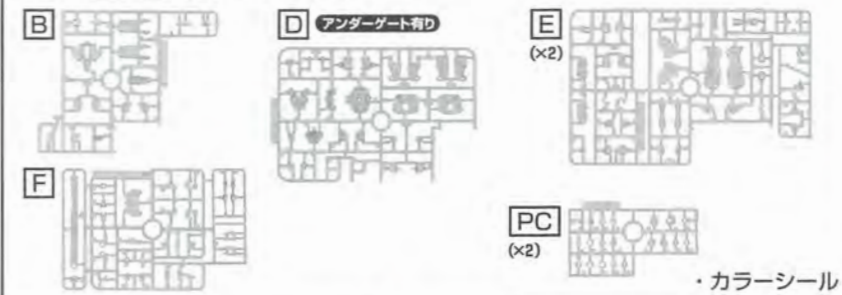
ガーベラ・ストレートと同じ技術で作られた巨大日本刀。本来は蘗奥専用ジンが装備していたが、ライブラリアンに所属してからは「ニセ」レッドフレームが装備していた。蘗奥がロウを襲撃したのは、ロウにライブラリアンの攻撃に備えるように警告するためと、この剣をロウに渡すためだった。



101112 WAIST UNIT



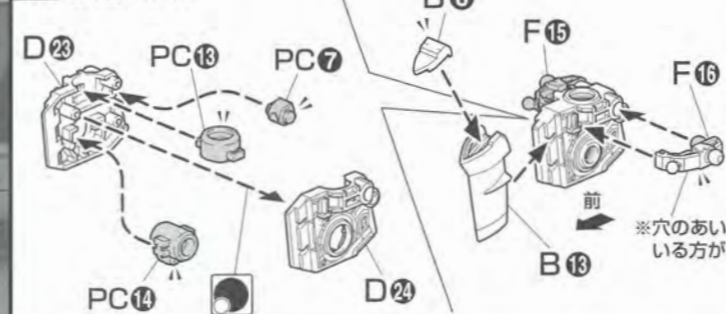
・組立10・11・12で使用するパーツ



・カラーシール

10 (腰部の組立)

(1) WAIST UNIT



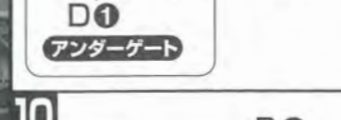
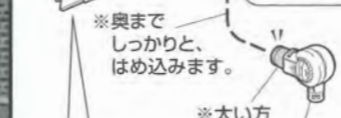
10 (2)



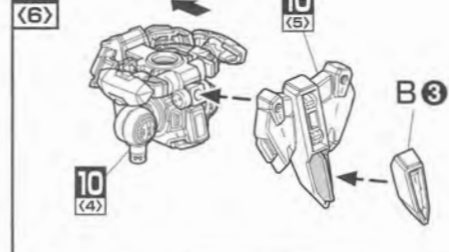
10 (3)



10 (4)

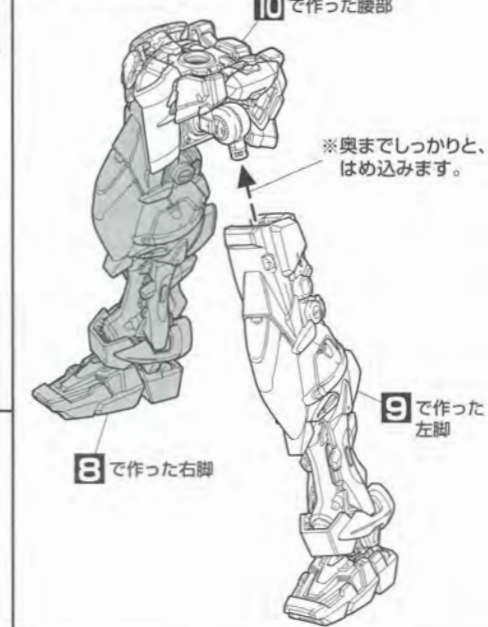


10 (6)



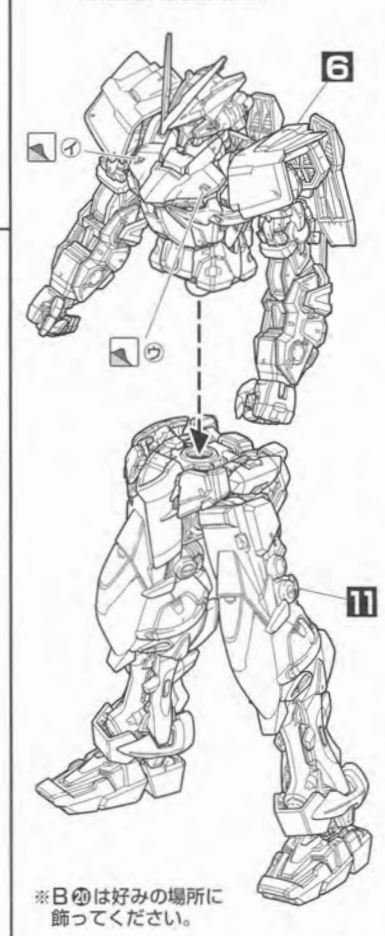
11 (下半身の組立)

LOWER BODY



12 (完成)

FINAL ASSEMBLE



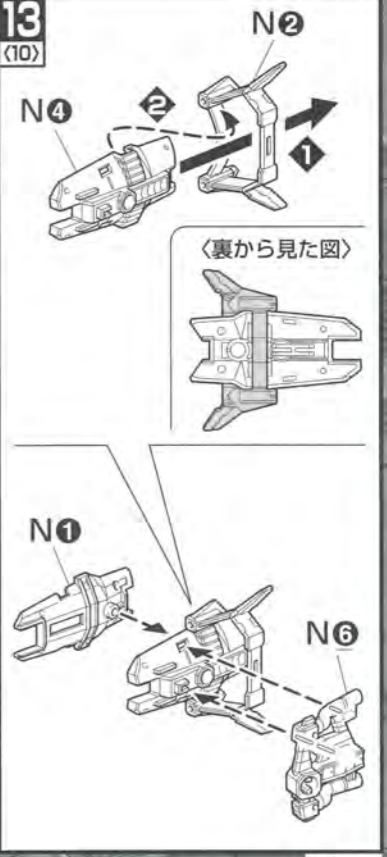
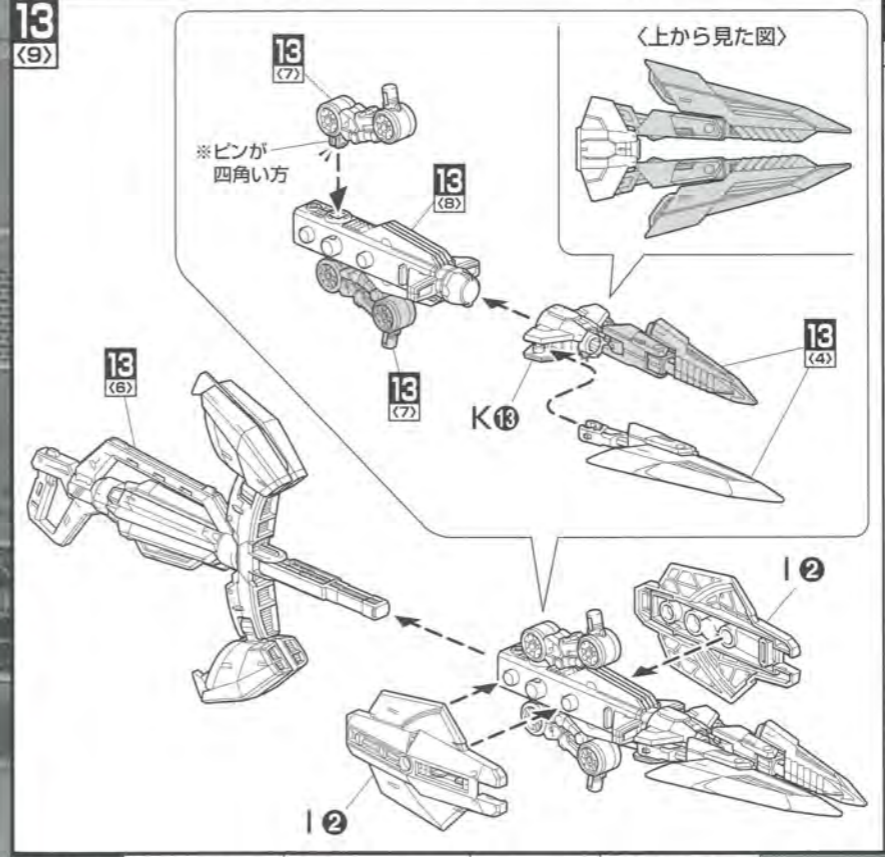
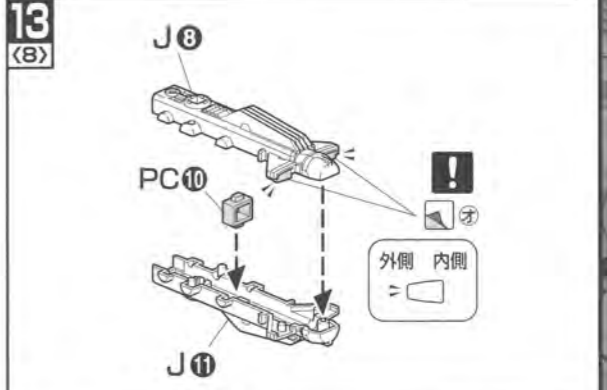
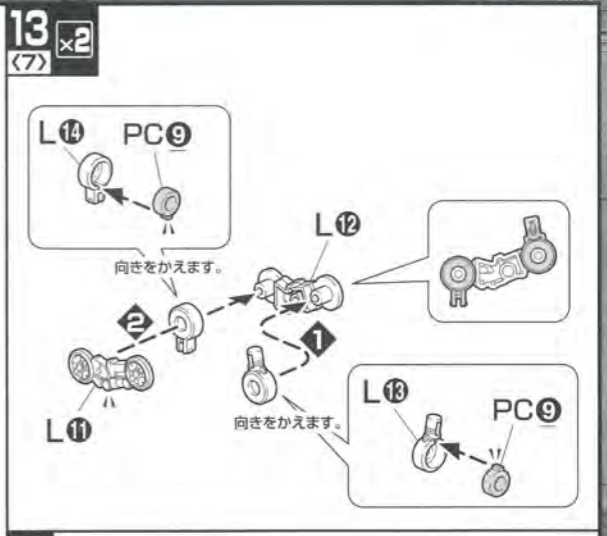
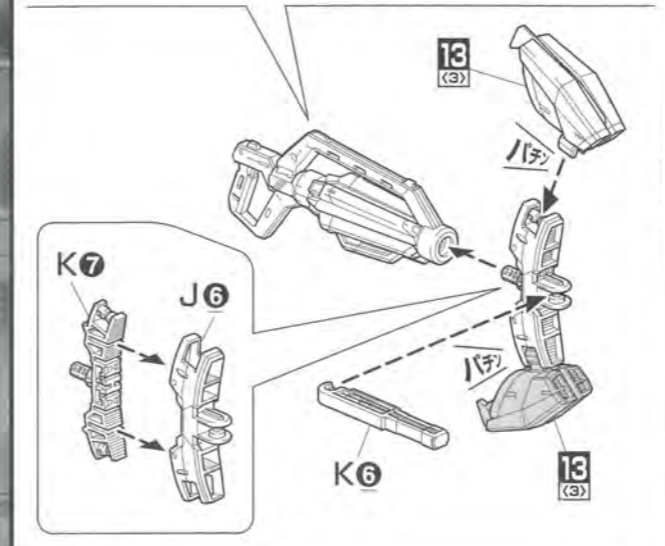
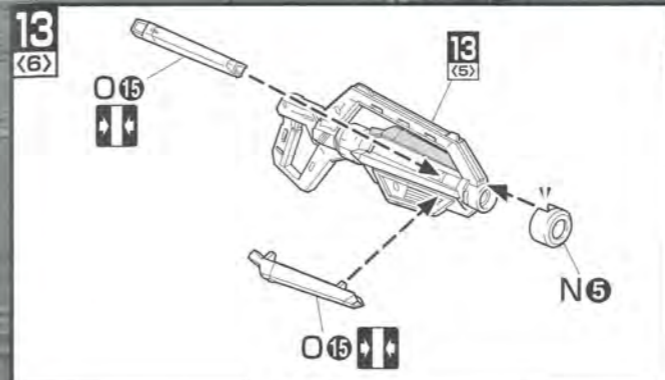
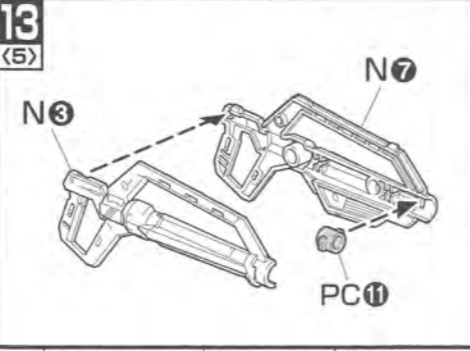
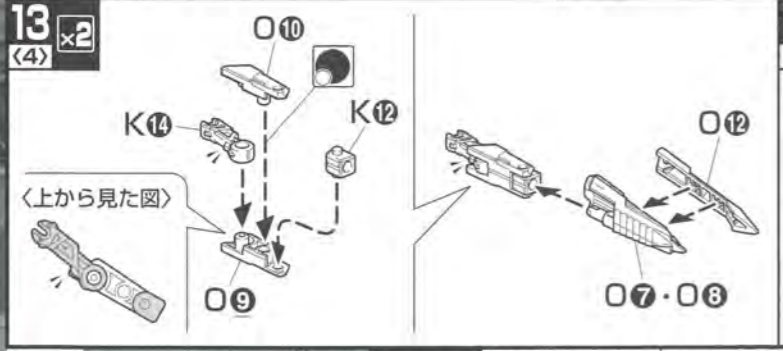
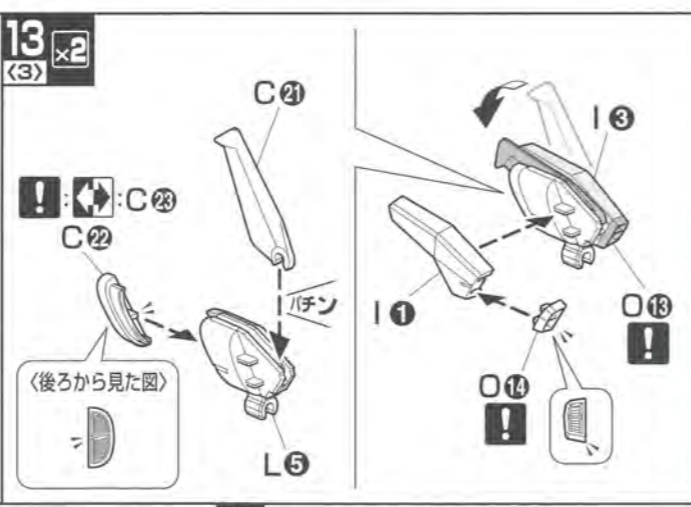
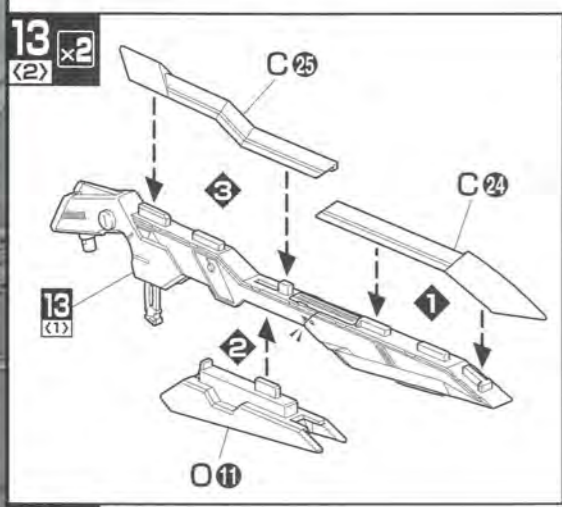
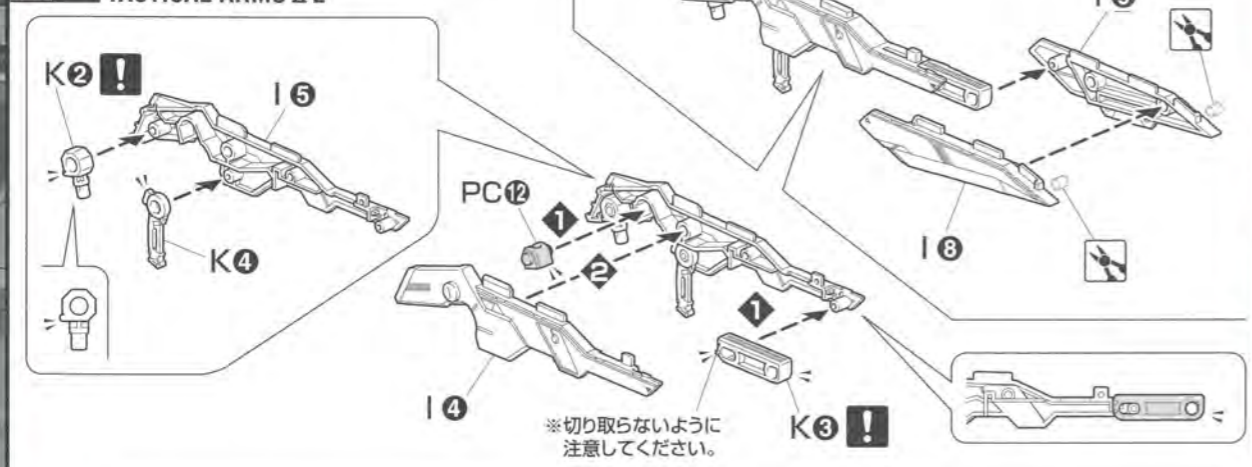
※B⑥は好みの場所に飾ってください。

13 14 WEAPONS



- ・組立 13・14 で使用するパーツ
- A, C (x2), F, I (x2), J
 - K, L (x2), N, O (x2), Q (x2), S, PC (x2), R
- ・カラーシール

13 (1) x2 [タクティカルアームズII Lの組立] TACTICAL ARMS II L



13 (11) **x2**

14 (1) **x2**

14 (2) **x2**

14 (3) **x2**

14 (4)

14 (5)

15 16 17 18 19 20 21 22
DISPLAY STAND

・組立 15・16・17・18・19・20・21・22 で使用するパーツ

・ビス(短い) ・ビス(長い) (x2) ・ナット (x3)

15 (1) [ディスプレイスタンドの組立] **DISPLAY STAND**

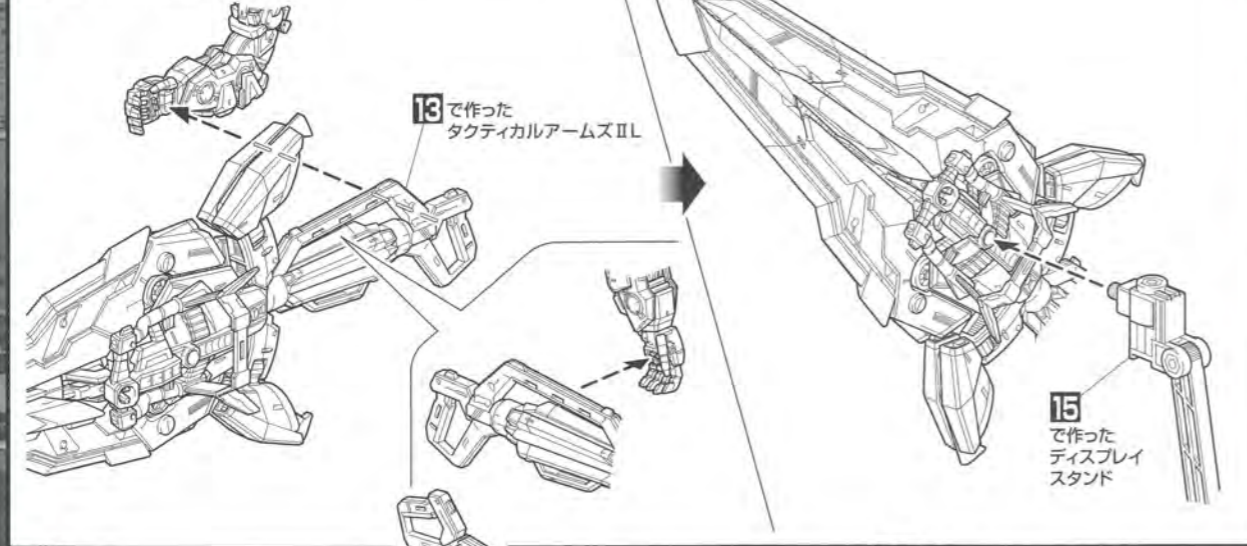
15 (2)

15 (3)

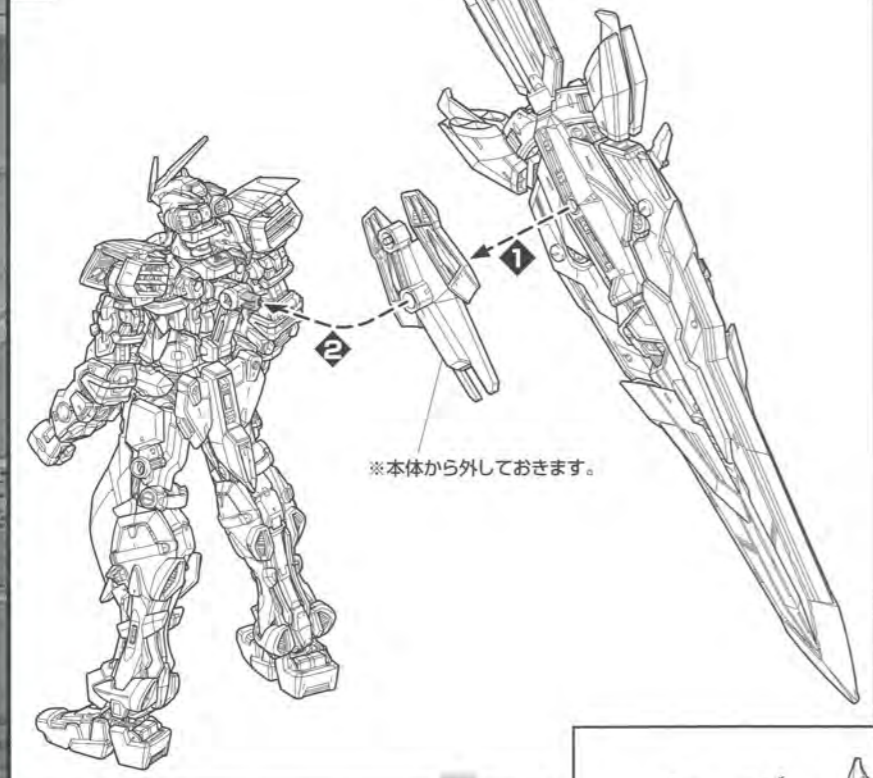
15 (4)

16 (武器の装備)

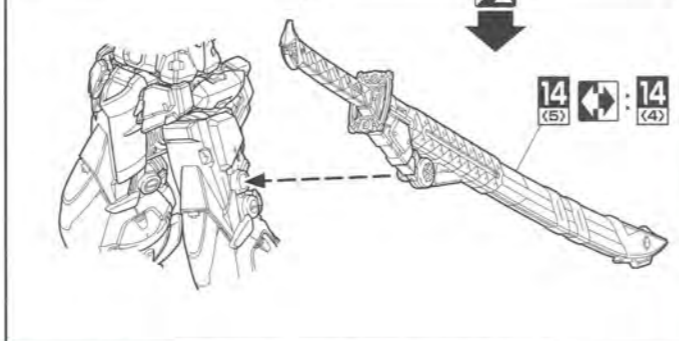
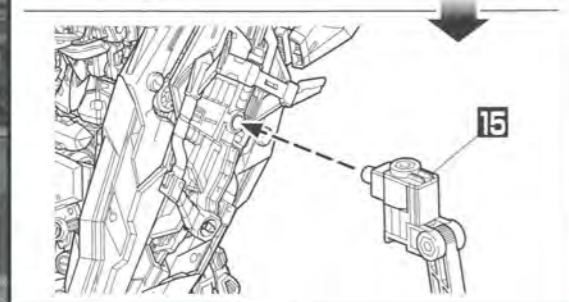
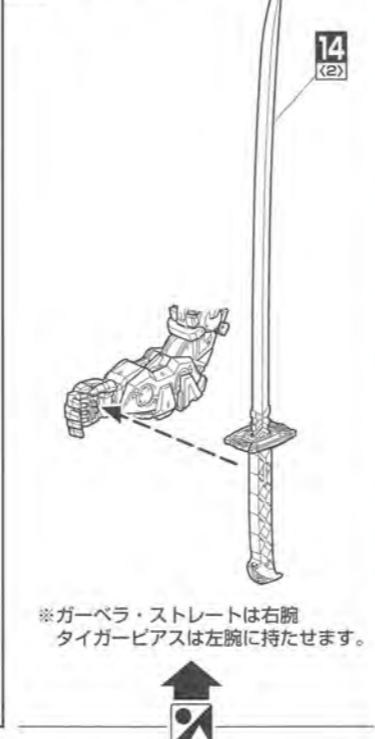
16 (1) WEAPONS EQUIPMENT



16 (2)

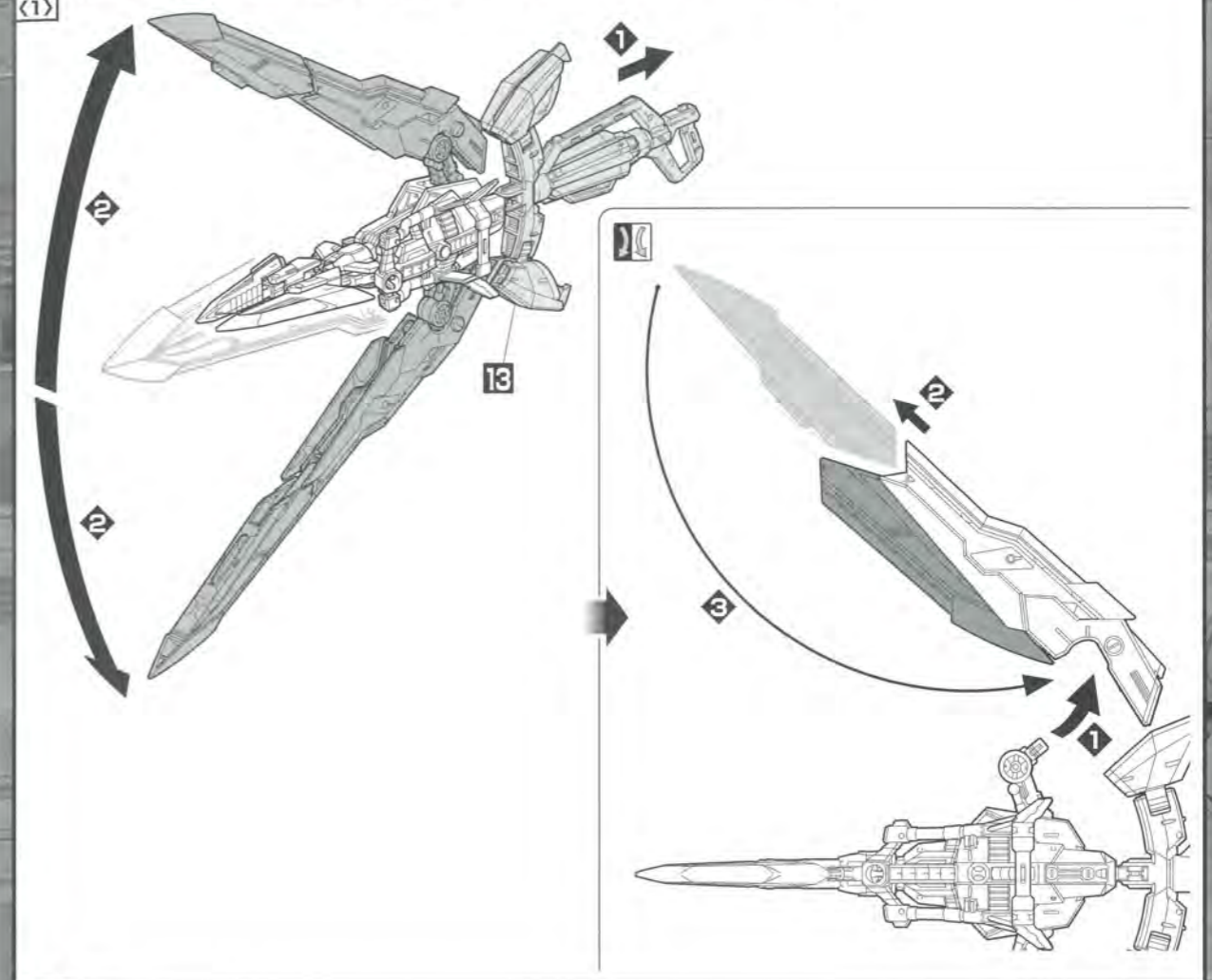


16 (3)

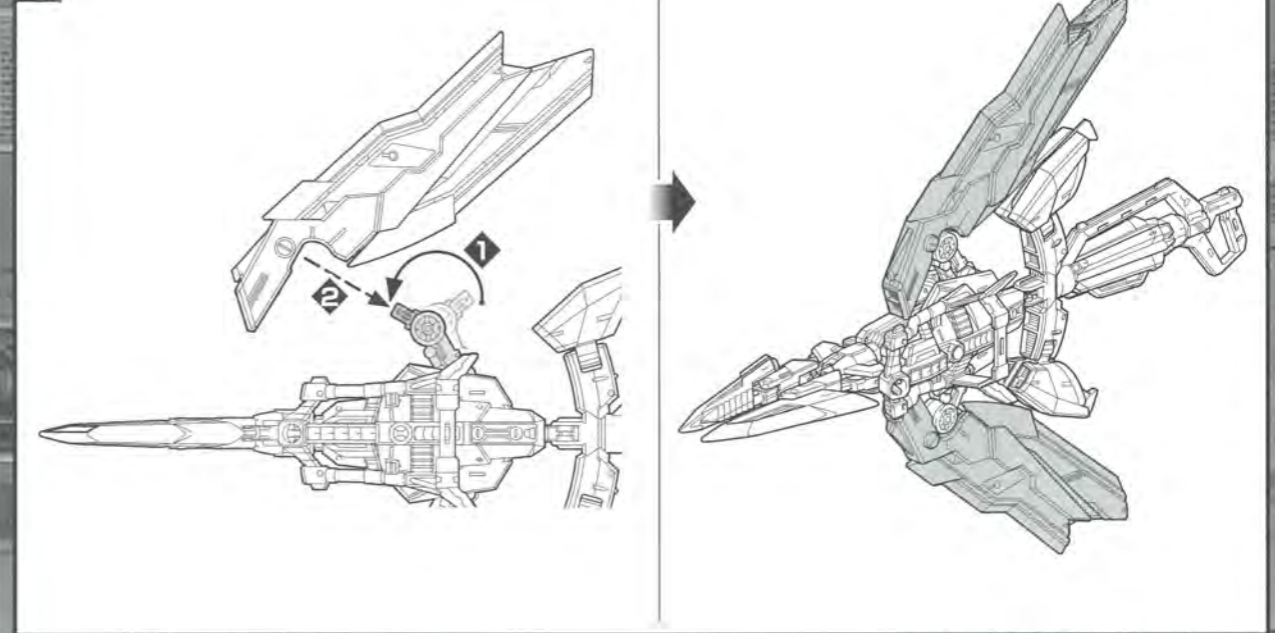


※組立図中の記号説明
 両側に同じパーツを取りつける
 反対側に取り付けるパーツ
 どちらかを選んで取りつける

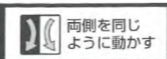
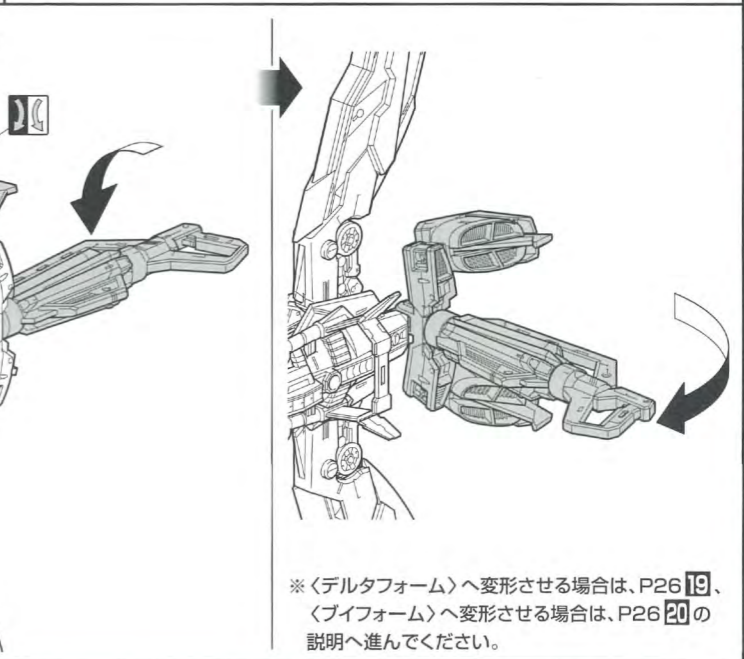
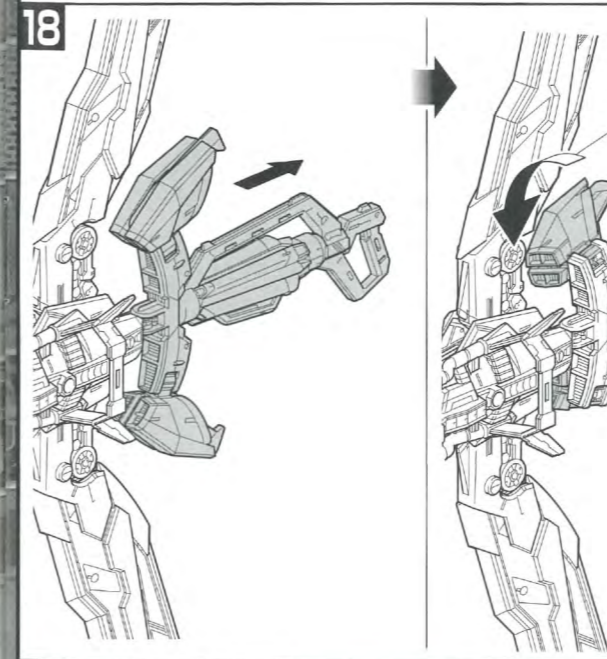
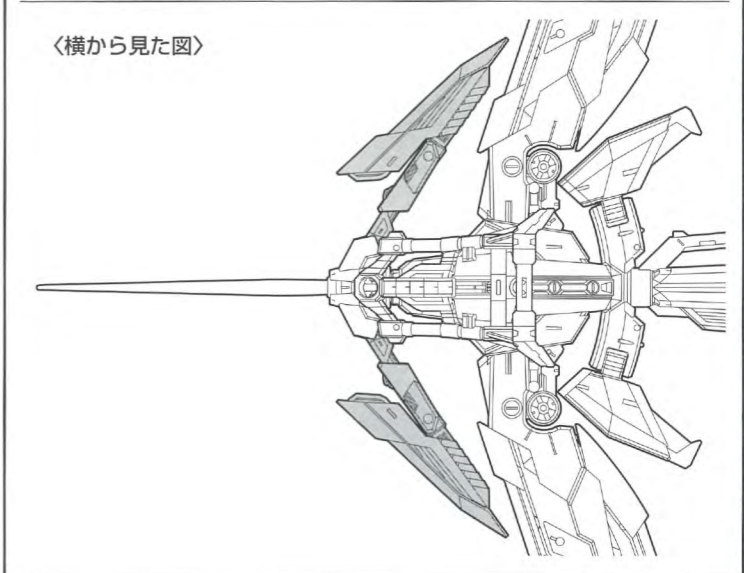
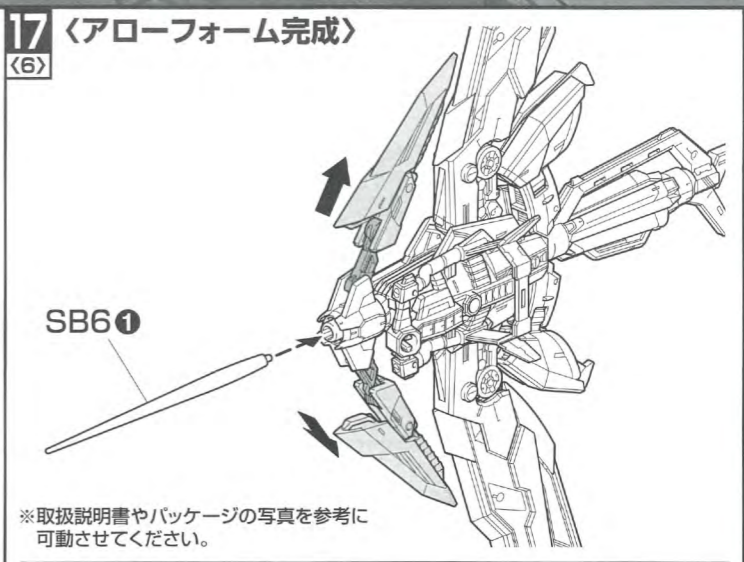
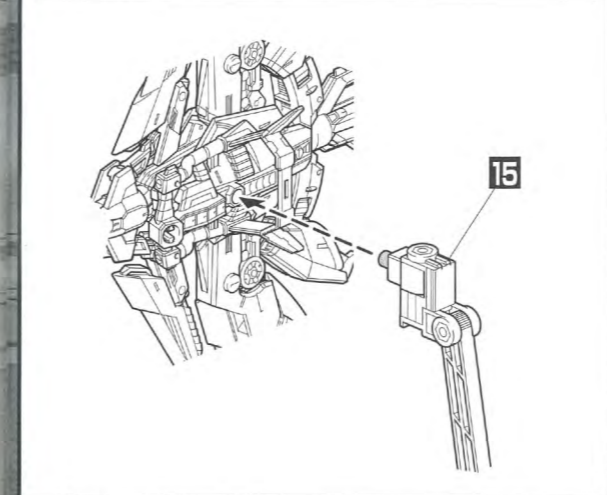
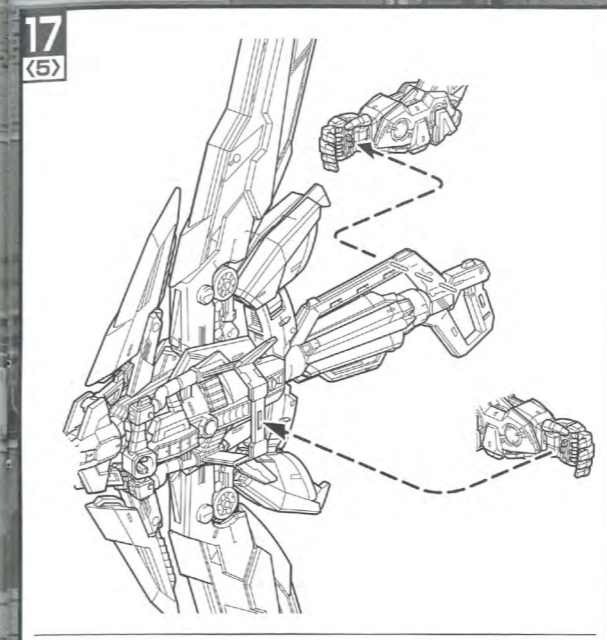
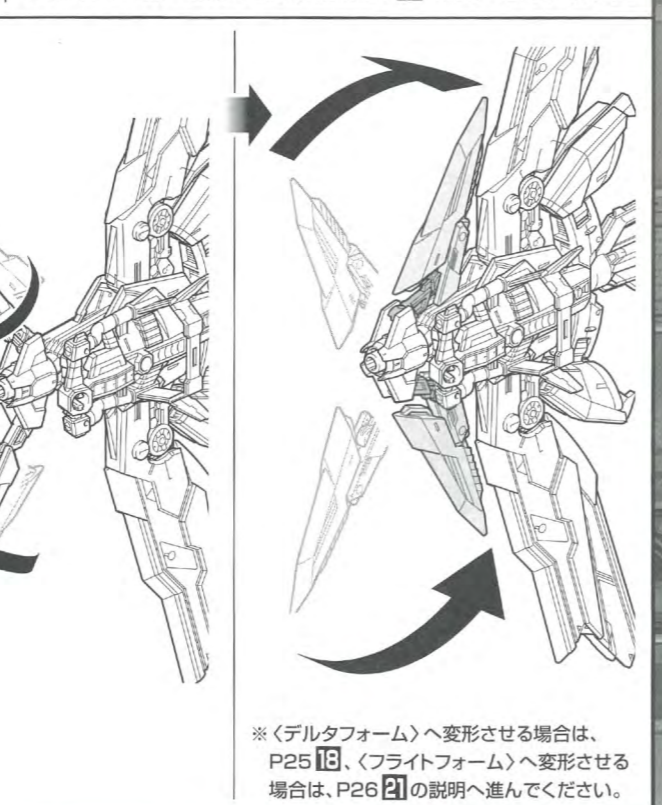
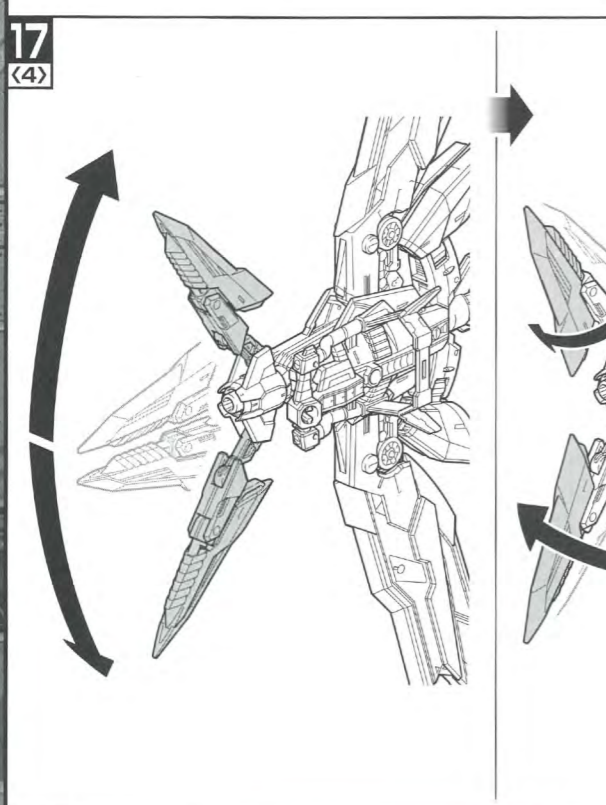
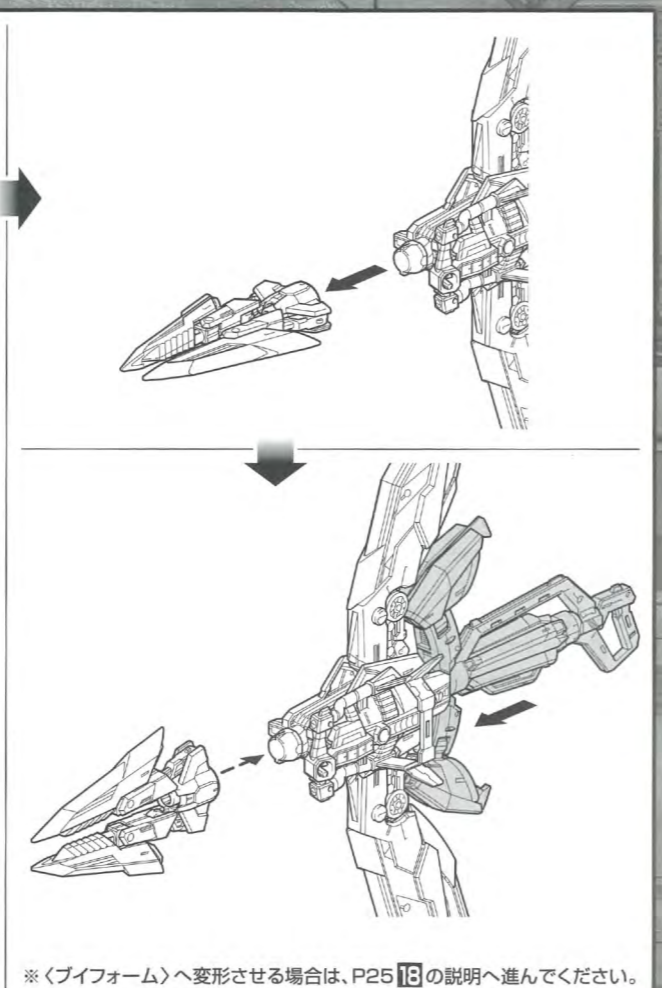
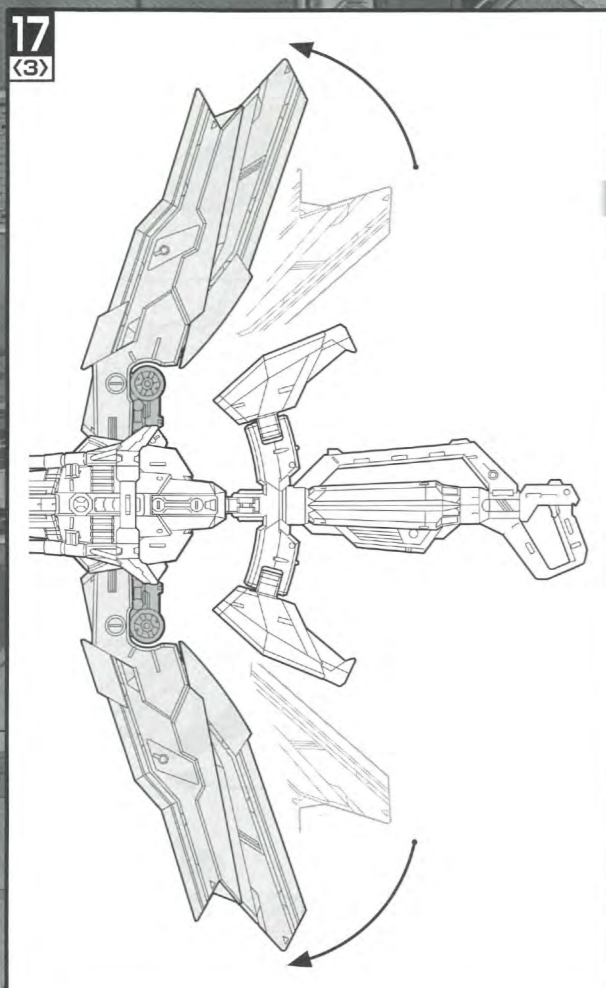
17 (1) <アローフォームへの変形> ※タクティカルアームズIIは背中から外しておきます。



17 (2)

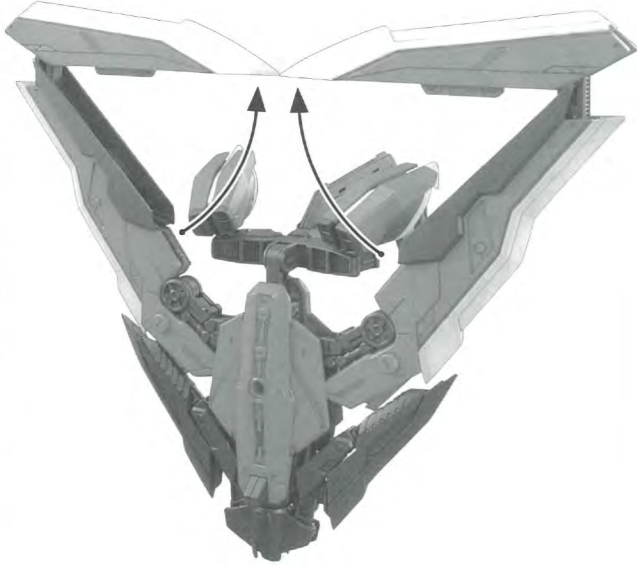


※組立図中の記号説明
 両側を同じように動かす



19 <デルタフォームへの変形>

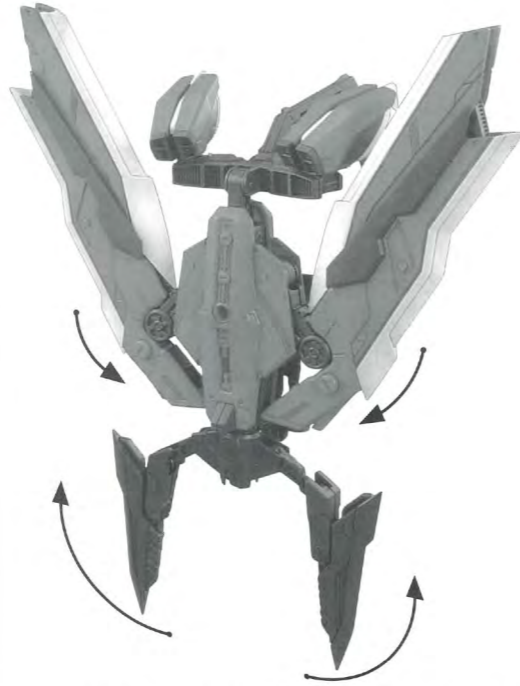
※写真を参考に、各部分を調整してください。



※本体への取り付けは、P27 **22** の説明へ進んでください。

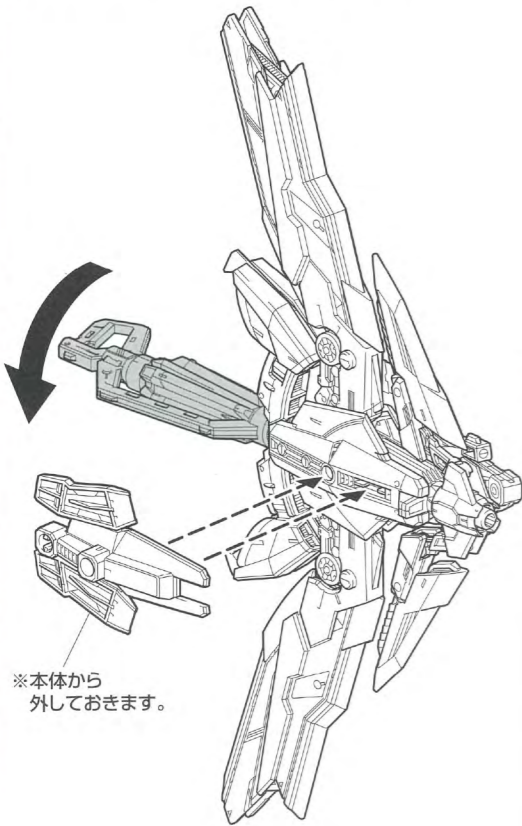
20 <ブイフォームへの変形>

※写真を参考に、各部分を調整してください。

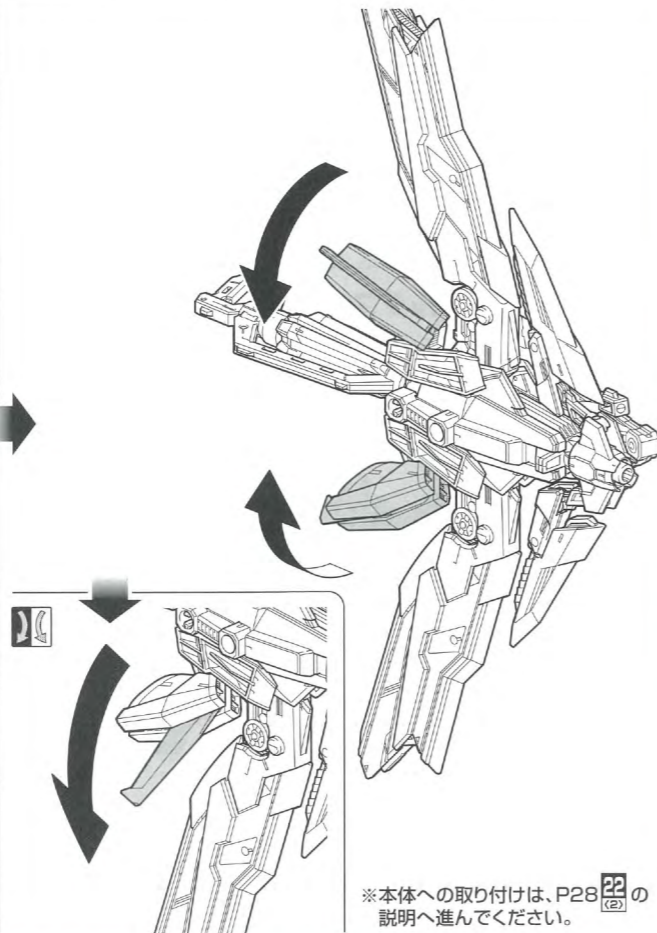


※本体への取り付けは、P27 **22** の説明へ進んでください。

21 <フライトフォームへの変形>

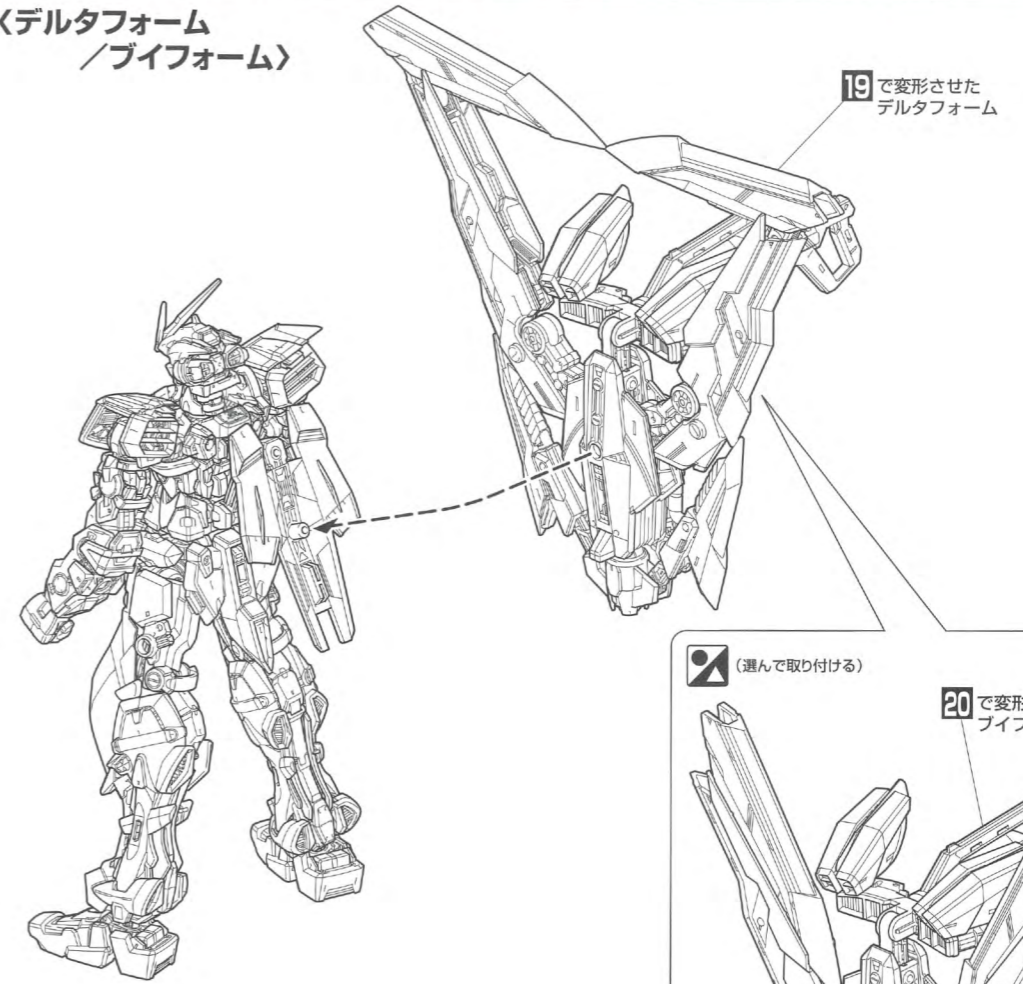


※本体から外しておきます。

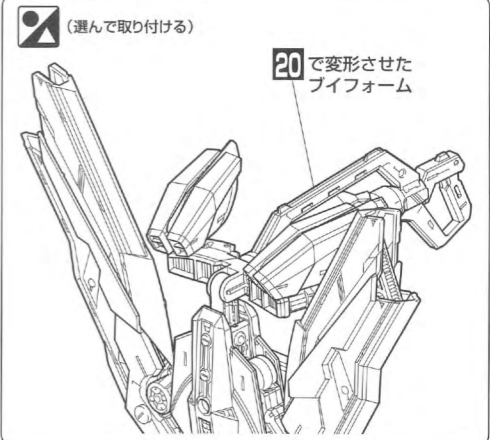


※本体への取り付けは、P28 **22** の説明へ進んでください。

22 <1> <デルタフォーム / ブイフォーム>



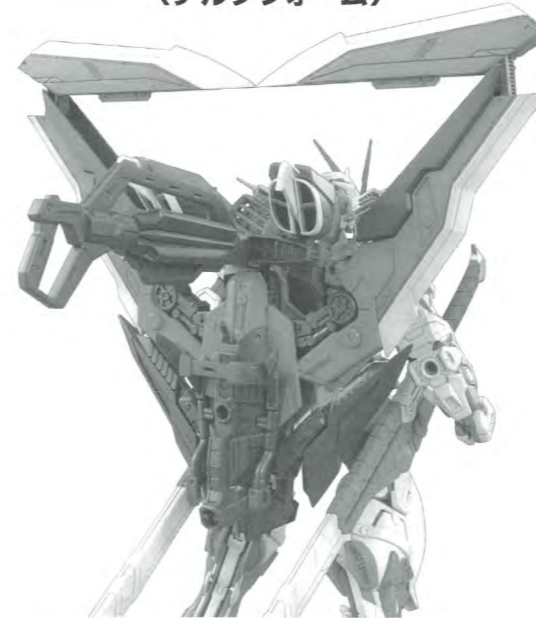
19 で変形させた
デルタフォーム



20 で変形させた
ブイフォーム

HOW TO	(基本説明)	HOW TO	(基本説明)
PARTS LIST	(部品表)	PARTS LIST	(部品表)
BODY UNIT	(胸部) 1	BODY UNIT	(胸部) 1
HEAD UNIT	(頭部) 2	HEAD UNIT	(頭部) 2
ARM UNIT	(腕部) 3~6	ARM UNIT	(腕部) 3~6
LEG UNIT	(脚部) 7~9	LEG UNIT	(脚部) 7~9
WAIST UNIT	(腰部) 10	WAIST UNIT	(腰部) 10
FINAL ASSEMBLY	(完成) 1112	FINAL ASSEMBLY	(完成) 1112
WEAPONS	(武器) 1314	WEAPONS	(武器) 1314
DISPLAY STAND	(ディスプレイスタンド) 15	DISPLAY STAND	(ディスプレイスタンド) 15
WEAPONS EQUIPMENT	(武器の装備) 16~22	WEAPONS EQUIPMENT	(武器の装備) 16~22
SEAL	(シール)	SEAL	(シール)

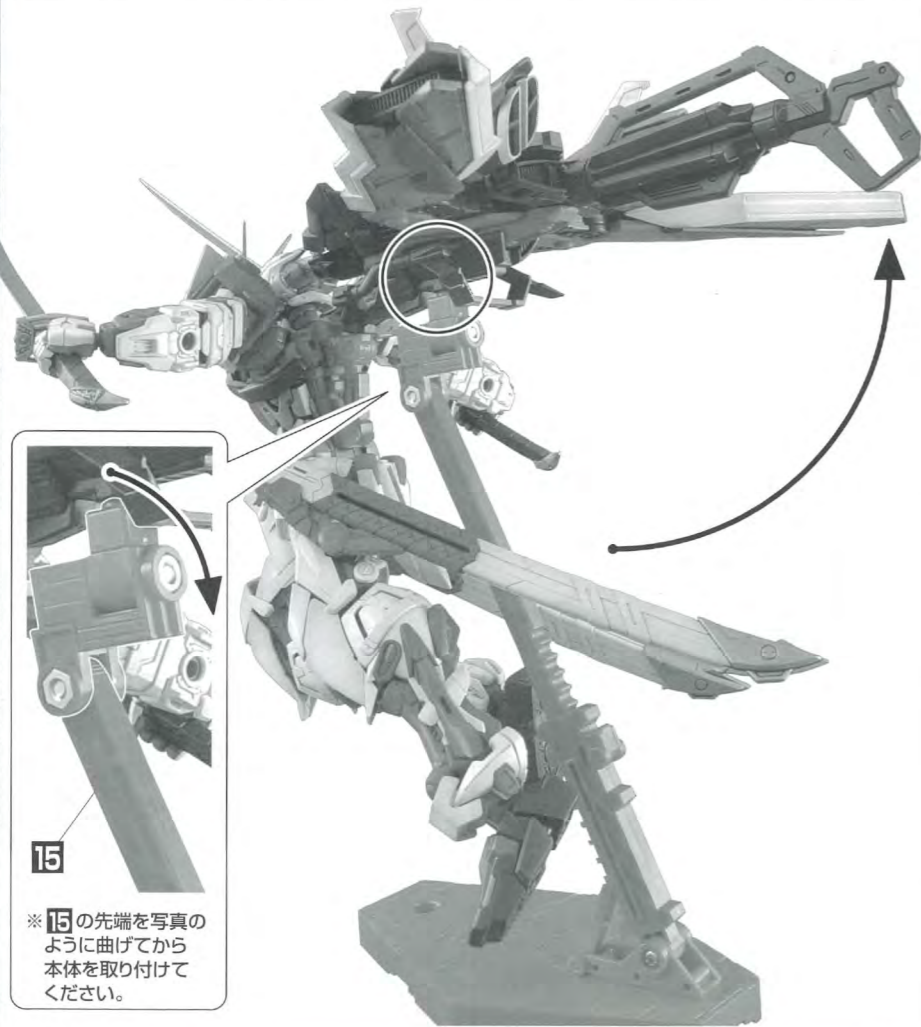
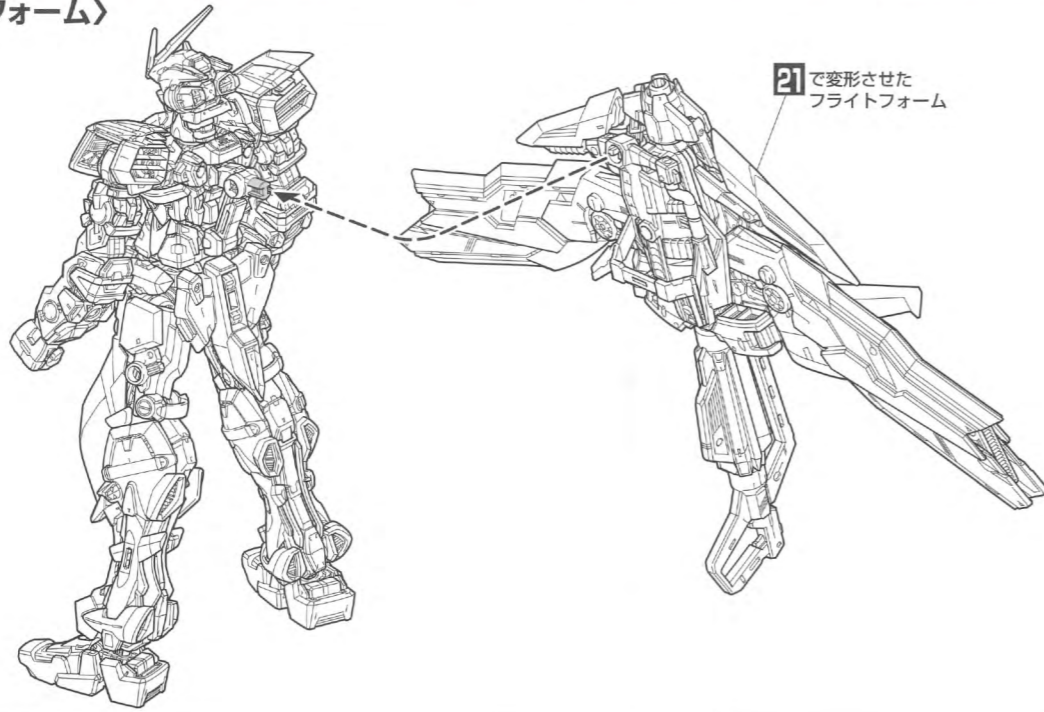
<デルタフォーム>



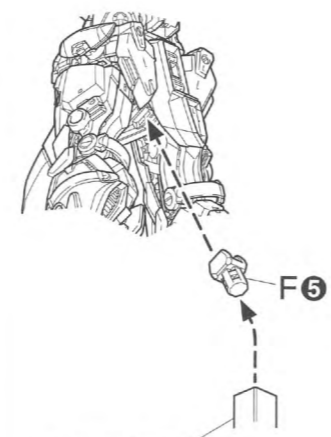
<ブイフォーム>



〈フライトフォーム〉



〈コクピットハッチの開け方〉



Seal

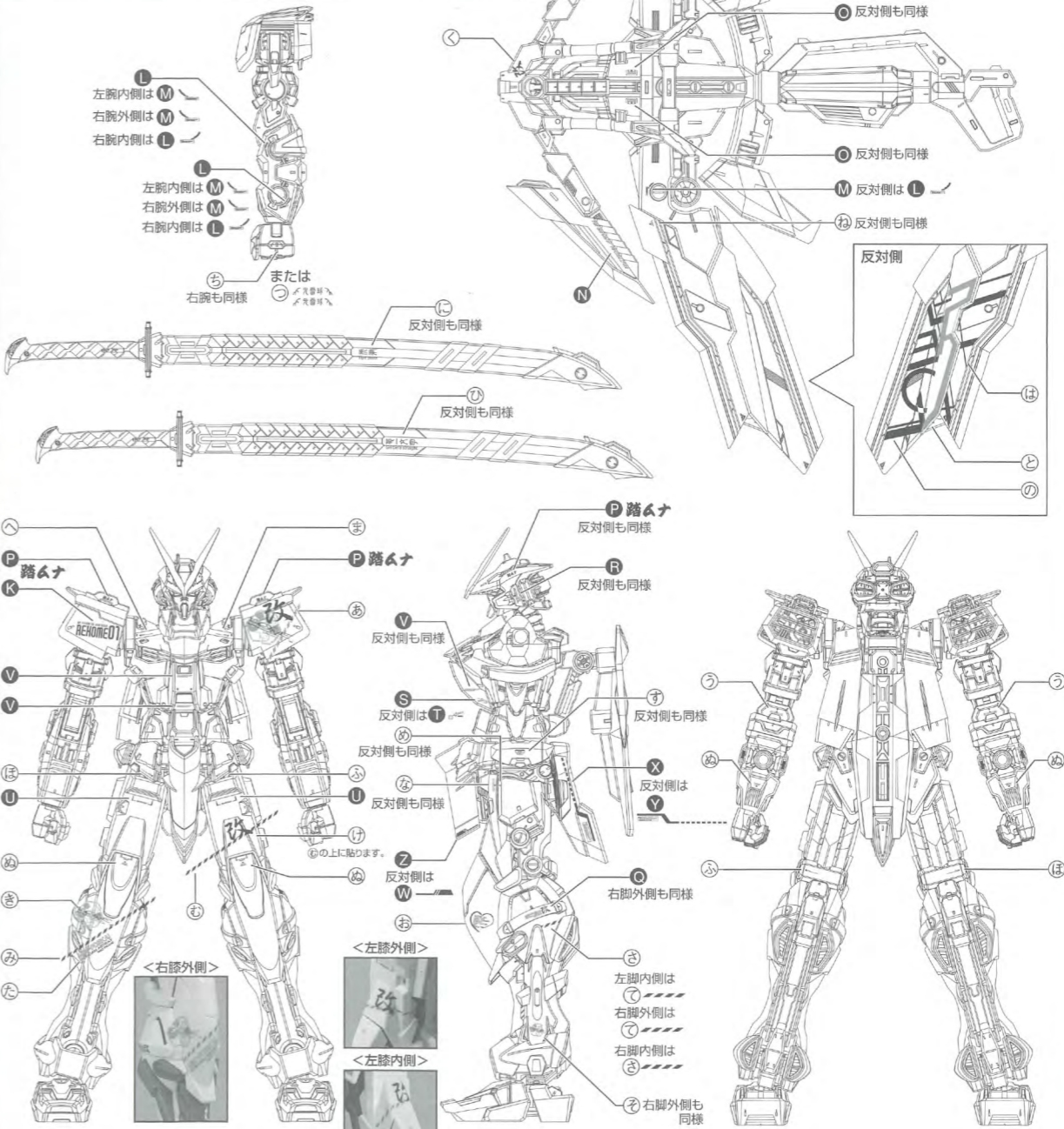
〈シール〉 下の図を見て、マーキングシールやガンダムデカールの貼る位置を確認してください。

マーキングシールは「ひらがなの黒文字」、ガンダムデカールは「アルファベットの白文字」で表記してあります。
 【例】㊸・・・マーキングシール ㊸・・・ガンダムデカール

【ガンダムデカールの貼りかた】

1. 転写するマークを大きめに切り取ります。
2. 転写する場所に軽く押さえ、ボールペン等の先の丸い物で上から軽くこすりつけます。
3. シート部分を静かにはがし、転写していない部分があれば、もう一度転写していない部分をこすり取ります。

このマーキングシール及びガンダムデカールはプラモデルオリジナルのもので、貼り指示は一例ですのでイメージに合わせてお貼りください。



パーツの合わせ目に沿ってシールに切り込みを入れる事で、装甲の可動を妨げません。

※余ったマーキングシールやガンダムデカールは好きな所に貼ってください。